

仕 様 書

三 原 市 建 設 部 災 害 復 旧 推 進 室

[illegible]

特 記 仕 様 書

第1章 総則

第1節 適用

- 1 本特記仕様書は、三原市本郷町南方 向井池災害復旧工事（5126）に適用する。
 - 2 本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
 - ・土木工事共通仕様書（令和2年8月）広島版
 - ・農業土木共通仕様書（平成29年6月）広島県
- ※ 土木工事共通仕様書、農林土木共通仕様書は「広島県の調達情報」に掲載している。
<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/>
・その他関連規格類

第2節 現場代理人の常駐義務の緩和

監督員等と携帯電話等で常に連絡がとれることに加え、次に掲げるいずれかの事由に該当する場合には、建設工事請負契約約款第10条第3項に規定する「現場代理人の工事現場における運営、取締り及び権限の行使に支障がなく、かつ、発注者との連絡体制が確保されると認めた場合」として取扱う。

- (1) 請負代金額が3,500万円（建築一式工事にあつては、7,000万円）未満
- (2) 契約締結後、現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間
- (3) 建設工事請負契約約款第20条第1項又は第2項の規定により、工事の全部の施工を一時中止している期間
- (4) 橋梁、ポンプ、ゲート、エレベーター等の工場製作を含む工事であつて、工場製作のみが行われている期間
- (5) 前3号に掲げる期間のほか、工事現場において作業等が行われていない期間
- (6) その他、特に発注者が認めた期間

第3節 現場代理人等の兼務

受注者は、三原市が定める「現場代理人及び主任技術者の制度の変更について（令和2年1月6日）」により、現場における現場代理人又は技術者等との兼務を発注者に申請することができる。

<https://www.city.mihara.hiroshima.jp/uploaded/attachment/67063.pdf>

第4節 情報共有システム

- 1 本工事は、受発注者間の情報を電子的に交換・共有することにより、業務の効率化を図る情報共有システムの対象である。なお、運用にあたっては「広島県工事中情報共有システム運用ガイドライン」（以下「ガイドライン」という。）に基づき実施すること。
- 2 本工事で使用する情報共有システムは次とする。
広島県工事中情報共有システム
<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/asp/index.html>
- 3 監督員及び受注者が使用する情報共有サービスのサービス提供者（以下「サービス提供者」という。）との契約は、受注者が行い、利用料を支払うものとする。
- 4 なお、工事完成時については、提出する必要がある工事成果品を電子納品すること。また、試行期間中は工事検査を紙媒体で受検することから、受注者は工事成果品1部を紙媒体により提出すること。
- 5 受注者は、監督員及びサービス提供者から技術上の問題点を把握、利用にあたっての評価を行うためのアンケート等を求められた場合、協力しなければならない。

第2章 施工条件

第1節 用地

現場の復旧
原形復旧とする。

第2節 建設副産物

1 建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））

当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地、又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。

また、搬出先として、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地、又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。

なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地、又は建設発生土受入地（一時たい積）への搬出が困難となった場合は、発注者と受注者が協議するものとする。

2 産業廃棄物の場外保管

当該工事により発生する産業廃棄物を事業場の外（建設工事現場以外の場所）において300m²以上の面積で保管する場合には、保管場所を所管する都道府県知事又は政令市長に事前の届出を行うこと。また、届出事項を変更する場合は事前に変更届を、保管をやめたときは30日以内に廃止届を提出すること。

ただし、産業廃棄物処理業等の許可施設における保管は届出対象外とする。

3 産業廃棄物（搬出）

受注者は、流木等を現場外搬出する場合は、産業廃棄物処理計画書を提出し監督員の承諾を得た後に処理しなければならない。

産業廃棄物処理計画書には、次の関係書類を添付しなければならない。

産業廃棄物処理委託契約書（写）

処理業者の許可証（写）

積込・保管施設、中間処理施設、最終処分場までの運搬経路地図及び写真

受注者は、産業廃棄物管理票（マニフェスト）により、適正に処理されていることを確認するとともに、産業廃棄物処理状況のわかる写真とともに、施工管理資料として提出しなければならない。

また、受注者は平均的な大きさの流木の直径、長さを撮影し、施工管理資料として提出しなければならない。

第3節 その他

1 工所用機資材の仮置き

受注者が責任を持って確保すること。

2 工事保険等

受注者は、本工事において第三者に与えた損害を補填する保険又はその他必要にする建設工事に関連する保険等に参加しなければならない。また、加入した保険等については、保険証券の写し（保険以外の場合はそれに代わるもの）を監督員に提出すること。

なお、加入に必要な保険料等は、設計で現場管理費に見込んでいる。

3 法定外の労災保険の付保

（１）受注者は、本工事に従事する者の業務上の負傷等に対する補償に必要な金額を担保するための保険契約（以下「法定外の労災保険」という。）を付保しなければならない。

（２）受注者は、建設工事請負契約約款第54条に基づき、法定外の労災保険契約を締結したときは、その証券またはこれに代わるものを速やかに監督員に提示しなければならない。

- (3) 法定外の労災保険は、政府の労働災害補償保険とは別に上乗せ給付等を行うことを目的とするものであり、(公財)建設業福祉共済団、(一社)建設業労災互助会、全日本火災共済協同組合連合会、(一社)全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、労働者災害補償保険法に基づいて契約を締結しているものとする。

第3章 施工・管理

第1節 堤体工

1 雑物の除去

掘削をする時は、堤敷内の腐植土、草木根等の有機物質及び風化転石泥土等、基礎として不適当なもの並びに池水の浸透を誘導する雑物は、完全に除去しなければならない。

2 表土はぎ取り

- 1) 表土のはぎ取りは、原則として全面にわたり同時に施工するものとする。盛土の進捗に応じて表土をはぎ取る場合には、表土と盛土を混合しないようにしなければならない。
- 2) 表土のはぎ取り厚さは、別に指示しない限り30cm以上とする。
- 3) はぎ取り後、降雨あるいはそのおそれのある場合は、土砂の流出を起こさないよう全面にシートを覆い、水たまりのできないようにしなければならない。

3 床掘及び袖掘

- 1) 床掘及び袖掘は、設計図書に示す深さまで掘り下げ、掘削完了後は、発注者の検査を受けなければならない。ただし、所定の深さ以前に良質堅固な不透水層に遭遇した場合は、発注者の指示を受けなければならない。
- 2) 床掘及び袖掘は原則として火薬使用を避け、基盤の弛緩を防止し、やむを得ずこれを使用する必要がある時は、発注者の指示を受けなければならない。

4 基盤面の仕上げ

基盤と築堤土との接触を密にし、漏水をなくすため基盤面を入念に整形清掃しなければならない。

5 旧堤の切取り

旧堤の切取りは段切りを原則とする。

6 過掘の処置

過掘の処置については、発注者の指示によるものとし、これに要する費用は受注者の負担とする。

7 掘削土の流用

掘削土を流用し施工する場合は不良土等が混入しないようにしなければならない。

8 掘削法面の保護工

掘削法面の保護工は十分工程計画を検討し、風化、変質が生じないようにしなければならない。

9 用土

- 1) 用土は、それぞれ設計図に示された位置区分に使用しなければならない。
- 2) 用土は所定の密度が得られる含水比のものを扱い、過湿又は、乾燥したものを使用する場合は適切な方法で含水比の調整を図らなければならない。
- 3) 用土が降雨に濡れたときは、一時他に搬出して乾燥し、発注者の承諾を得た後でなければ使用してはならない。
- 4) 用土が良質な土質であっても凍結しているものは、使用してはならない。
- 5) 降雪又は積雪がある場合は、発注者の指示を受けなければならない。

- 10 用土の掘削
用土掘削は、1日計画盛土量程度とし、降雨降雪その他の事由により残土が生じた場合は覆いなどを行い過湿、乾燥土とならないよう処置しなければならない。
- 11 用土のまき出し、転圧
- 1) 用土のまき出し及び転圧は、必ず堤体の縦断方向に施工するものとし、横断方向に層状にならないよう注意しなければならない。
 - 2) まき出した土は、その日のうちに締め固めを完了する事を原則とする。
 - 3) 床掘部の盛土には、基礎及び刃金土の接触を密にし湧水のある時は、発注者の指示に従い処理し、施工しなければならない。
 - 4) 地山及び既成盛土との接触面は、特に入念に締め固めなければならない。
 - 5) 地山又は、既成盛土との接触面及び地形形状タイヤローラーの使用が不可能な箇所の転圧に際しては、地山との密着及び既成盛土との均一化について特に留意し、タンパー、振動コンパクタ、振動ローラー等によって入念に締め固めをしなければならない。
 - 6) 転圧作業にあたり、ローラーの転圧幅は、少なくとも30cm以上重複させなければならない。
 - 7) 転圧作業の主力は、タイヤローラーとする。また再び盛土を施工する場合は、表層を切りゆるめた後続行するものとする。なお、標準的まき出し厚、仕上がり厚、転圧回数を次に示す。

盛土の種類	使用機械	締め固め速度	まき出し厚	仕上り厚	転圧回数
遮水性材料	タイヤローラー	3,500m/h	20 cm	13 cm	10 回
ランダム材料	〃	〃	30	22	8
遮水性材料	振動ローラー	1,000	20	13	8
ランダム材料	〃	〃	30	22	4
遮水性材料	タンパ60～100kg	550	10	7	8
ランダム材料	〃	〃	20	14	4

※ 遮水性材料（刃金土） ランダム材（さや土）

- 8) 仕上り厚、転圧回数の決定については現場での施工試験を行い、監督員と協議し決定するものとする。又変更の対象となる。
- 9) 法面部の盛土については、規定以上の寸法の広さまでまき出し、十分締め固めを行い、はみ出した部分は盛土完了後に切りとって、丁寧に土羽打ちをして仕上げるものとする。
- 10) 霜柱や凍結した表土は、必ず除去して転圧するものとする。
- 11) 盛土の施工中において、用土の不適、もしくは転圧の不十分、又は受注者の不注意によって湧水又は、盛土法面の崩壊があった場合には、その部分及びこれに関連する部分の盛土について再施工を命ずることがある。
- 12) コンクリート壁が刃金土と接する場合、原則としてその部分には施工継手を設けないものとする。
- 13) 築堤現場は常に排水を十分にし、雨水等が盛土部分に残留しないよう緩勾配となるよう仕上げなければならない。

- 12 余盛
堤頂中央部は、10cm程度の高さの「かまぼこ型」に仕上げるものとし、前、後法肩については法面に雨水等の直接流れ込み防止をするように考慮しなければならない。

第2節 付帯構造物

- 1 樋管工
- 1) 底樋管巻立コンクリート及び止水壁周辺部の盛土は、特に入念に締め固めなければならない。また、締め固め機械によって底樋管等に損傷を与えないよう十分注意しなければならない。
 - 2) 底樋管上の盛土の転圧にあたり巻立コンクリートの天端から60cmまでは重機械を使用してはならない。
 - 3) ボックスとの接合部で漏水が起きないよう細心の注意をしなければならない。
- 2 製作に使用する全ての材料は、十分水圧に耐える強度を有し、各種形状寸法は、正確に図面に適合したものでなければならない。
- 1) 受注者は製作に先立ち、本仕様書及び設計図書に基づき、承認図を提出し、発注者の承認を得るものとする。
 - 2) 製作に使用する全ての材料は、十分水圧に耐える強度を有し、各種形状寸法は、正確に図面に適合したものでなければならない。
 - 3) 鋳鋼、鋳鉄、砲金等の鋳造品は十分な押湯をし、表面平滑であって鋳房、気泡、その他 鋳造上の欠点のないものでなければならない。

第3節 施工管理

- 1 盛土の施工にあたっては、施工管理試験を行って、所要の締固め度や透水係数が得られるよう管理しなければならない。
- 2 含水比 最適含水比 $\pm 5.0\%$
前記の試験の結果、管理基準値（許容値）に達しない場合は、発注者の指示に従うものとする。

第4章 その他

本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

工事数量総括表

頁0 -0001

費目・工種明細など	規格 1・規格 2	単 位	数量 (前回)	数量 (今回)	備 考
本工事費					
災害復旧工事		式		1	レベル 1
土工		式		1	レベル 2
掘削工		式		1	レベル 3
土砂掘削	土砂	m3		102	レベル 4
盛土工		m3		217	レベル 3
盛土	土砂	式		1	レベル 4
整形仕上げ工		式		1	レベル 3
法面整形 (盛土部)	レキ質土, 砂及び砂質土, 粘性土	m ²		85	レベル 4
残土処理工		式		1	レベル 3
残土処理		式		1	レベル 4
法面工		式		1	レベル 2
植生工		式		1	レベル 3
張芝工	人工芝	m ²		56	レベル 4
石・ブロック積工		式		1	レベル 2
作業土工		式		1	レベル 3
整形仕上げ工		式		1	レベル 3
法面荒仕上 (掘削部)	レキ質土, 砂及び砂質土, 粘性土	m ²		26	レベル 4

工事数量総括表

頁0 -0002

費目・工種明細など		規格 1 ・ 規格 2	単 位	数量 (前回)	数量 (今回)	備 考
コンクリートブロック工			式		1	レベル 3
コンクリートブロック基礎		18N-8-40BB	m		18	レベル 4
コンクリートブロック積み		間知ブロック150kg/個未満	m ²		40	レベル 4
裏込材		C-40	m ³		18	レベル 4
水路復旧工			式		1	レベル 2
プレキャスト水路工			式		1	レベル 3
鉄筋コンクリートフリューム据付 (新設)		KF-250 パットなし	m		16.6	レベル 4
取水施設工			式		1	レベル 2
斜樋工			式		1	レベル 3
斜樋			式		1	レベル 4
土砂吐工			式		1	レベル 3
土砂吐			式		1	レベル 4
底樋工			式		1	レベル 3
底樋			式		1	レベル 4
仮設工			式		1	レベル 1
仮設工			式		1	レベル 2
工事用道路工			式		1	レベル 3
直接工事費						

工事数量総括表

頁0 -0003

	費目・工種明細など	規格 1 ・ 規格 2	単 位	数量（前回）	数量（今回）	備 考
運搬費						
運搬費			式		1	レベル 2
運搬費			式		1	レベル 3
仮設材輸送			式		1	レベル 4
技術管理費						
技術管理費			式		1	レベル 2
技術管理費			式		1	レベル 3
簡易支持力試験			式		1	レベル 4
共通仮設費率分額						
共通仮設費計						
純工事費						
現場管理費						
工事原価						
一般管理費率分						
契約保証費						
一般管理費計						
* * 工事価格計 * *						
* * 消費税相当額計 * *						

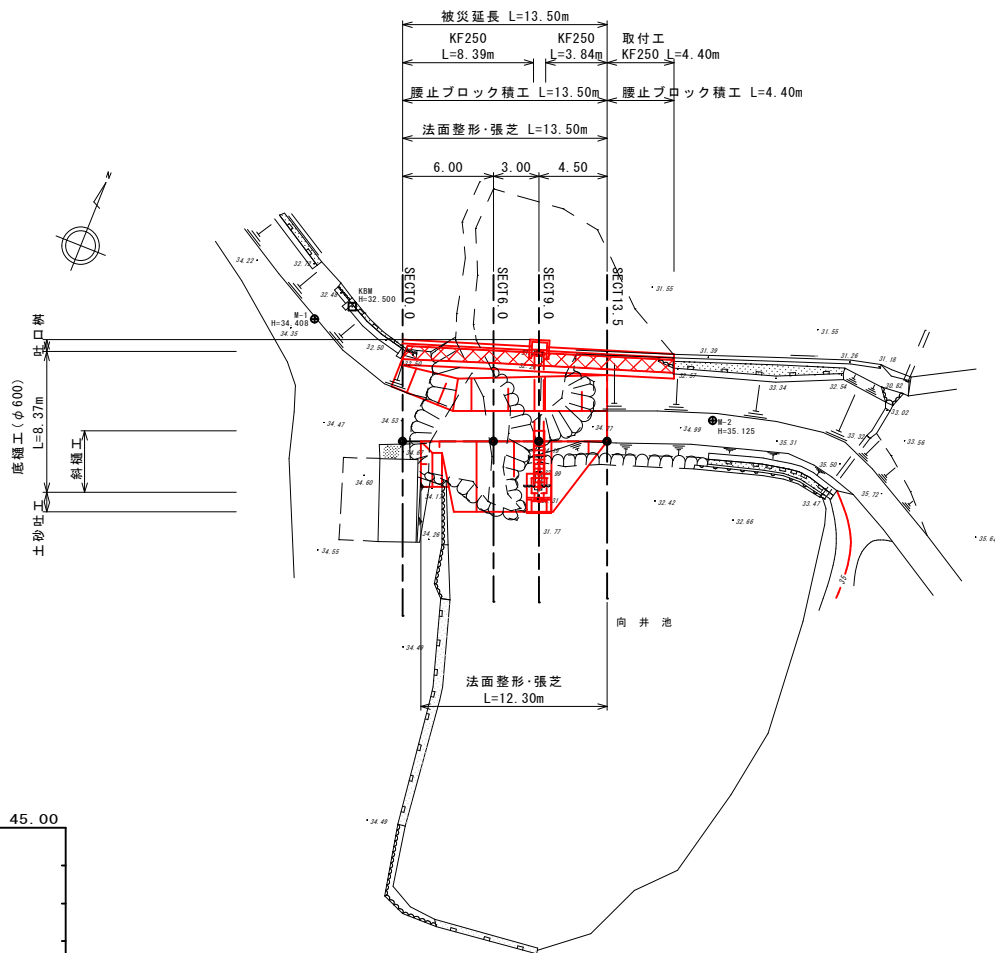
工事数量総括表

頁0 -0004

[illegible]

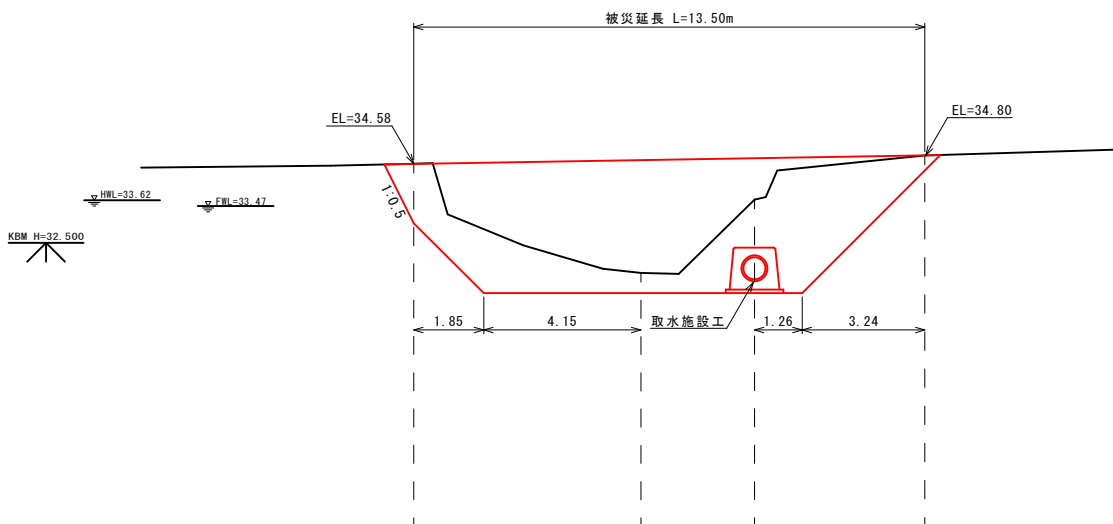
平面図

縮尺 1:250



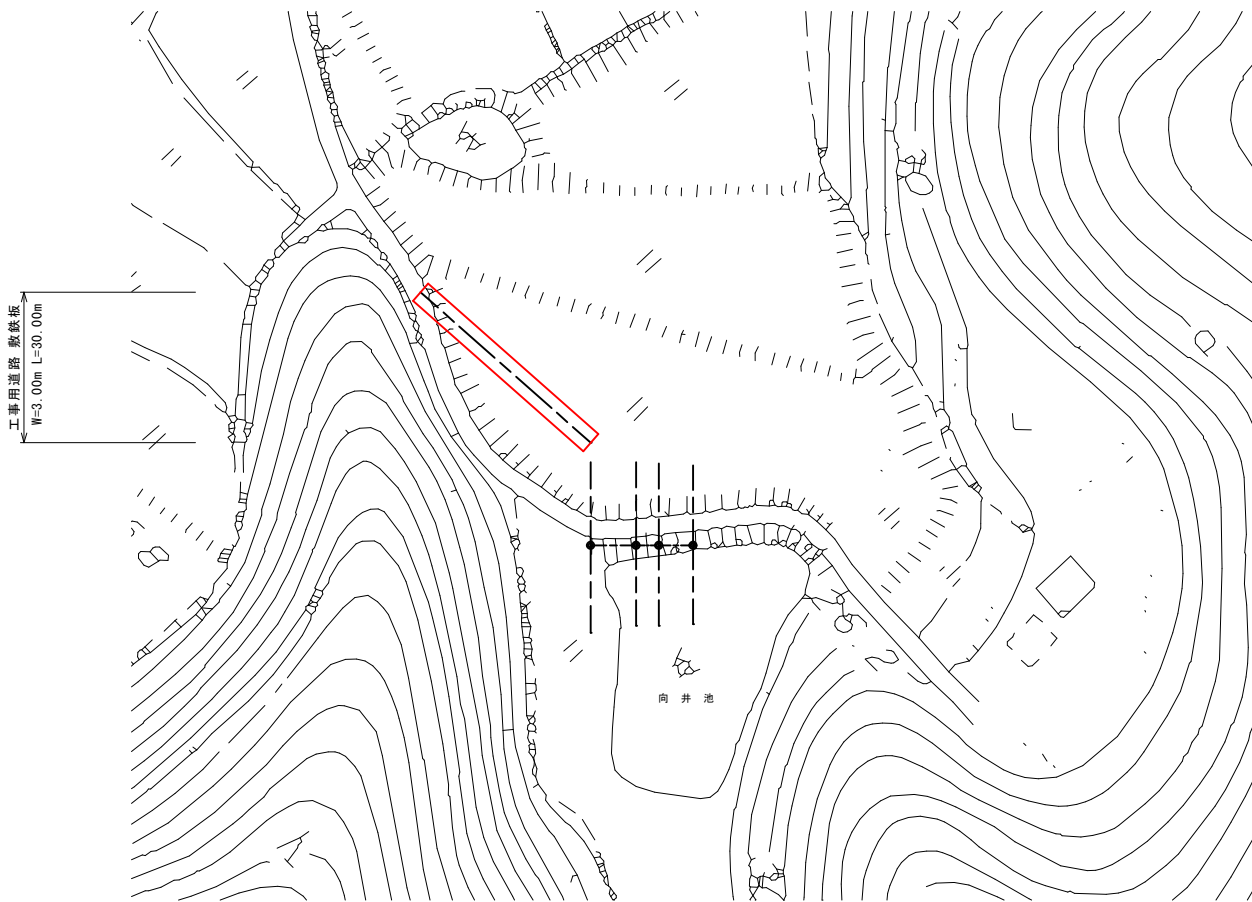
縦断面図

縮尺 縦 1:100
横 1:100



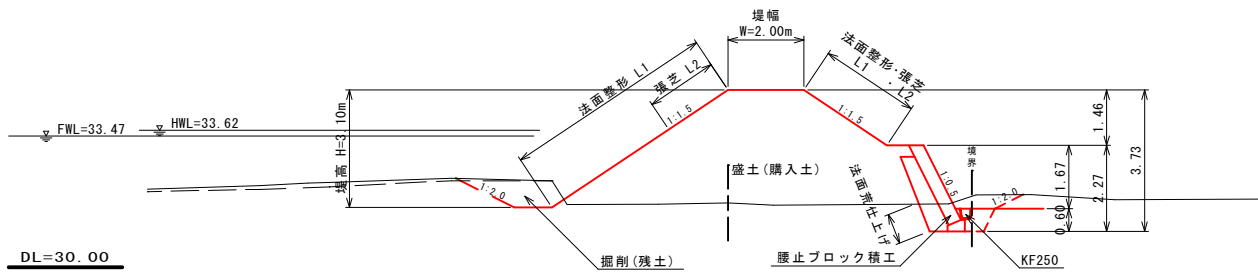
仮設工平面図

縮尺 1:500



標準断面図

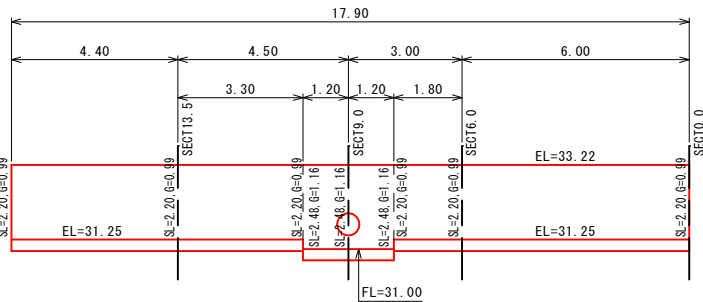
縮尺 1:100



購入土：半透水性土

腰止ブロック展開図

縮尺 1:100



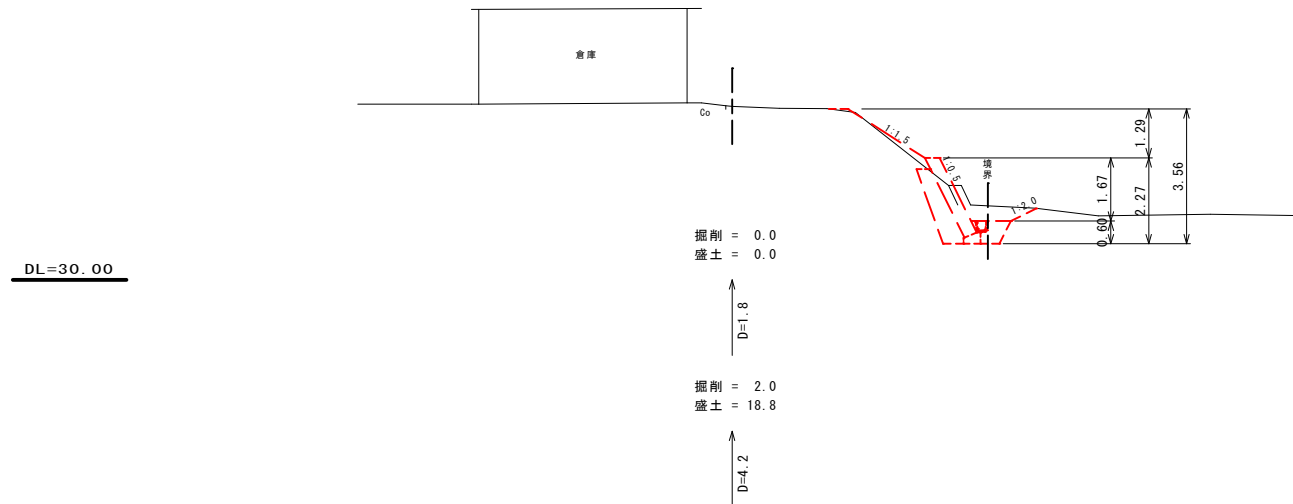
計画標高					
地盤標高					
追加距離					
点間距離					
測点					

小運搬 なし	
図面の名称	図面番号
平成30年7月5日～7日発生 平成30年7月豪雨災害 三原市 向井池(ため池)	1 7
測量	平成 年 月 日終了
設計	
製原図	
図複写	

横断面図
縮尺 1:100

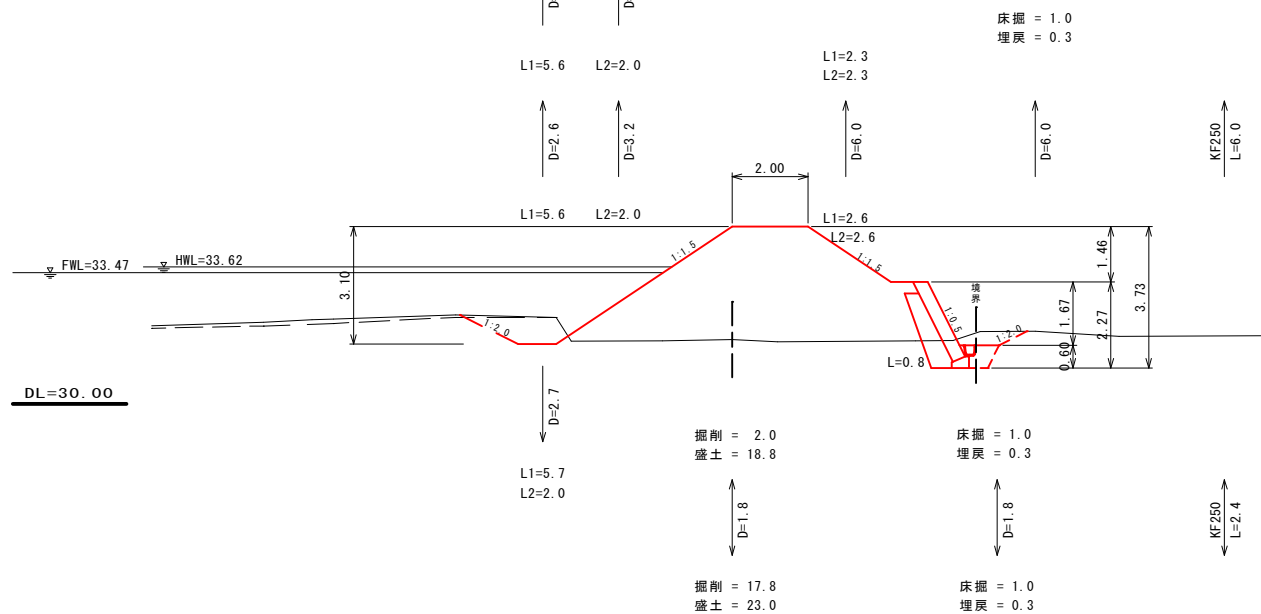
SECT0.0

GH= 34.58
FH= 34.58



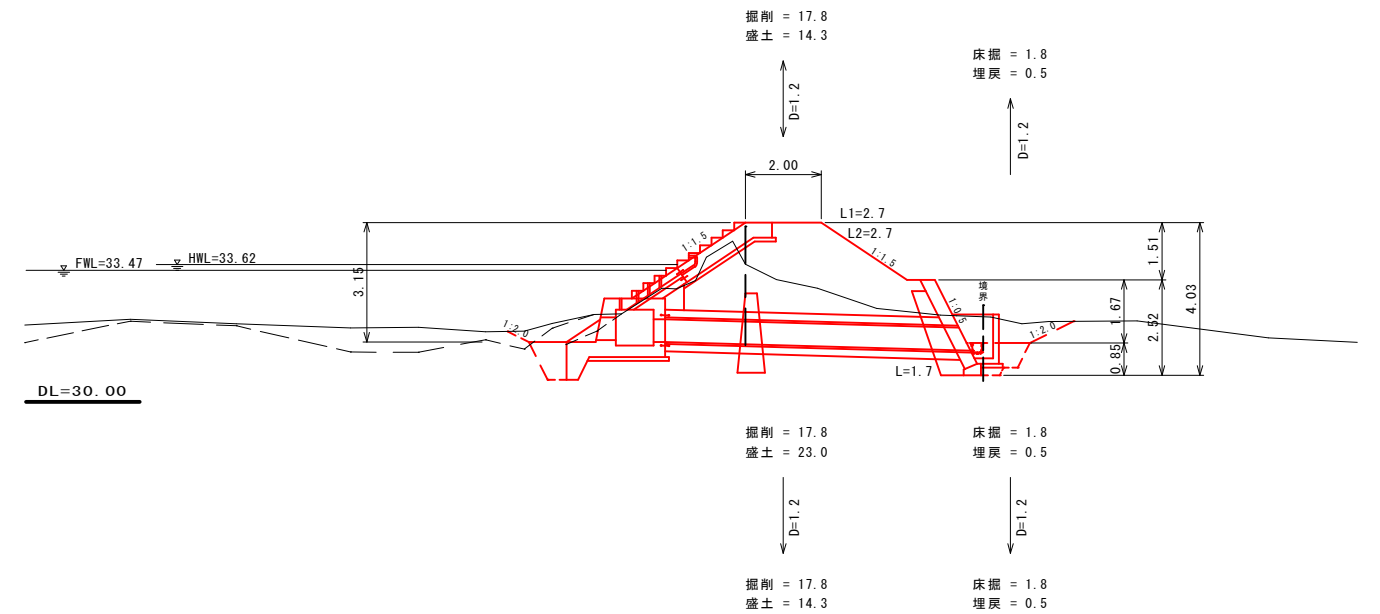
SECT6.0

GH= 31.70
FH= 34.68



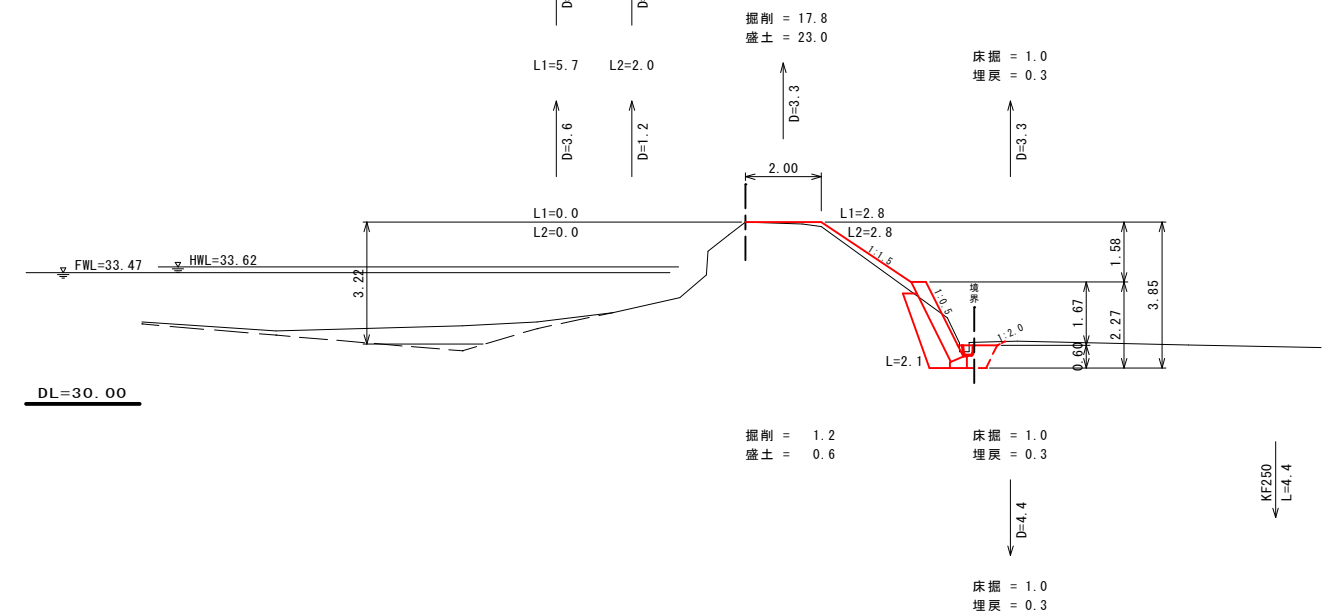
SECT9.0

GH= 33.63
FH= 34.73



SECT13.5

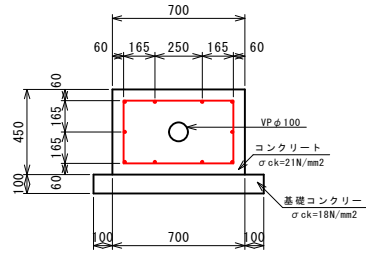
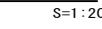
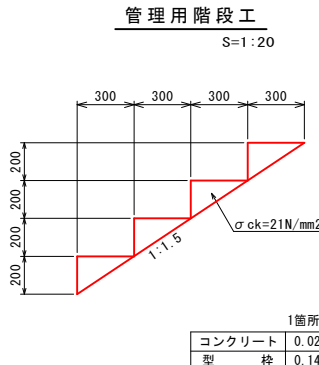
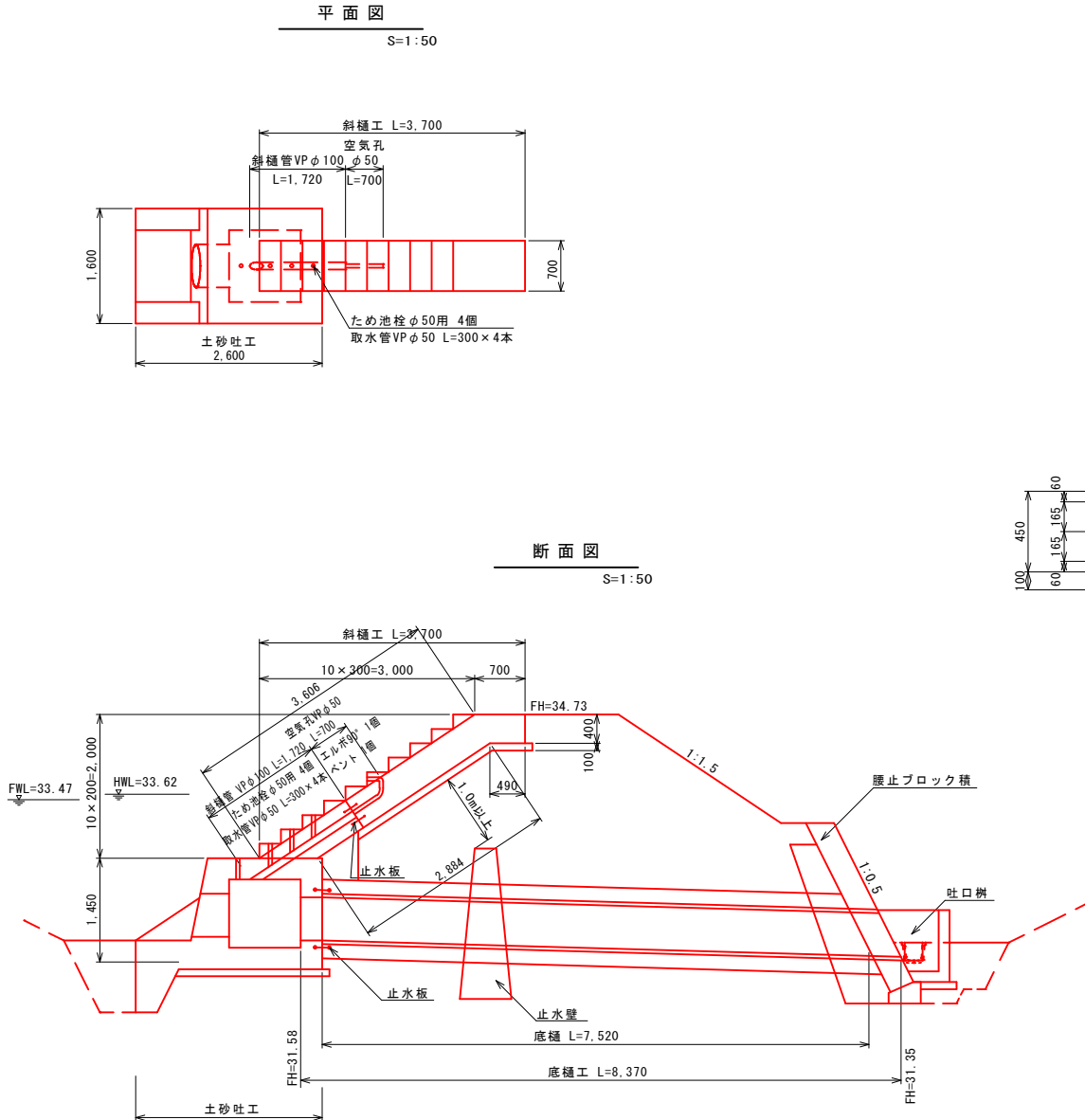
GH= 34.80
FH= 34.80



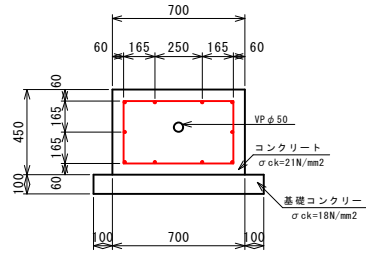
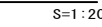
5126
204

小運搬 なし	
図面の名称	図面番号
平成30年7月5日～7日発生 平成30年7月豪雨災害 三原市 向井池(ため池)	2 7
測量	平成 年 月 日終了
設計	
製原図	
図複写	

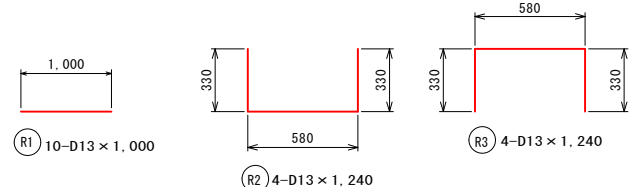
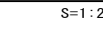
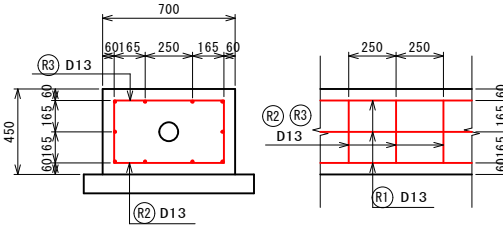
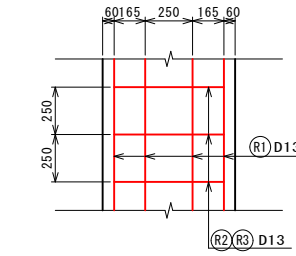
取水施設構造図(1)



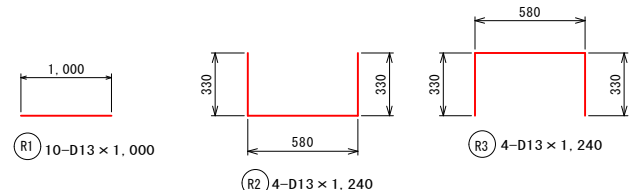
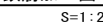
m 当	
コンクリート	0.31 m
型 枠	0.90 m
基礎コンクリート	0.09 m
基 礎 型 枠	0.20 m
鉄 筋 (D13)	19.82kg
基 面 整 正	0.90 m



	㎡ 当り
コンクリート	0.31 ㎡
型 枠	0.90 ㎡
基礎コンクリート	0.09 ㎡
基 礎 型 枠	0.20 ㎡
鉄 筋 (D13)	19.82kg
基 面 整 正	0.90 ㎡



種別	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	摘 要
R 1	D13	1000	10	0.995	0.995	9.950	一
R 2	D13	1240	4	0.995	1.234	4.936	□
R 3	D13	1240	4	0.995	1.234	4.936	□
小 計						19.822	
合 計 D13 (SD295A)						19.822	



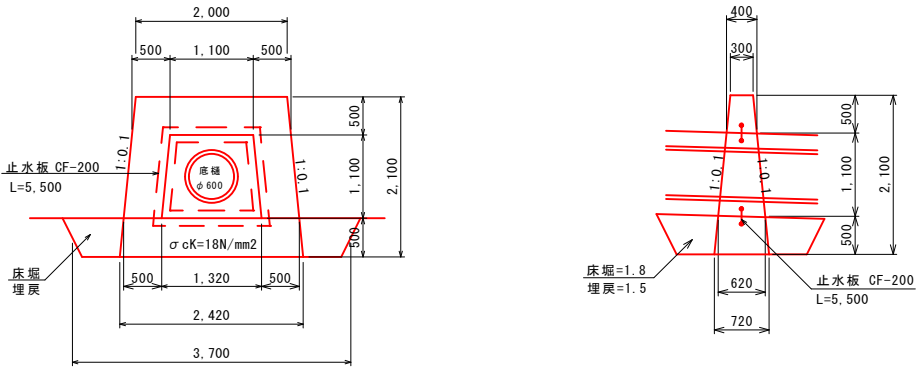
鉄筋質量表							m 当り
種別	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	摘 要
R 1	D13	1000	10	0.995	0.995	9.950	一
R 2	D13	1240	4	0.995	1.234	4.936	□
R 3	D13	1240	4	0.995	1.234	4.936	□
小 計						19.822	
合 計 D13 (SD295A)						19.822	

取水施設構造図(2)

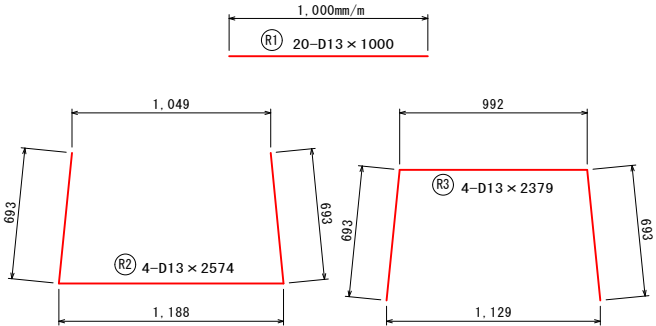
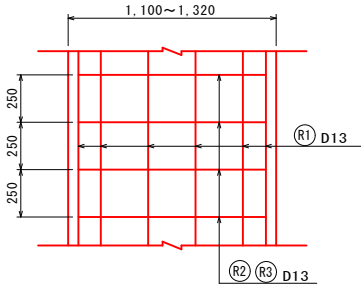
底樋構造図
S=1:20

鉄筋加工図
S=1/20

止水壁構造図
S=1:50



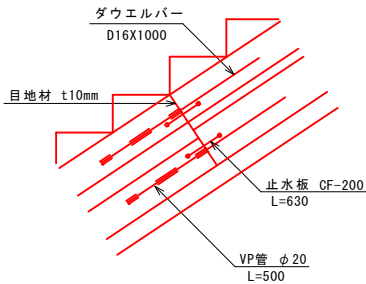
止水壁 数量表			
名称	規格	単位	数量
コンクリート	18N-8-40	m ³	1.71
型枠		m ²	8.93
止水板	CF-200	m	5.50



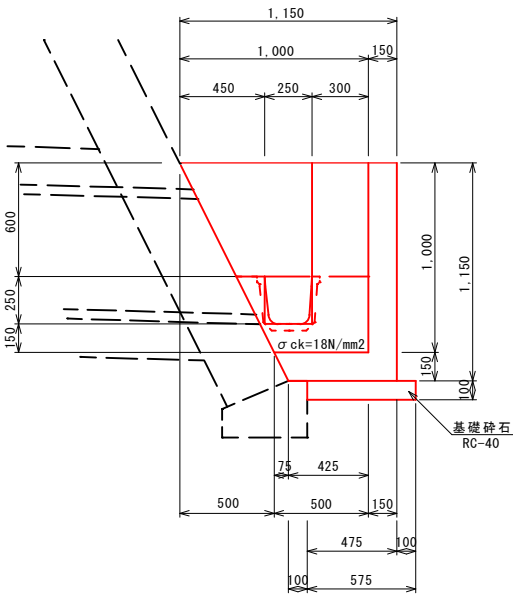
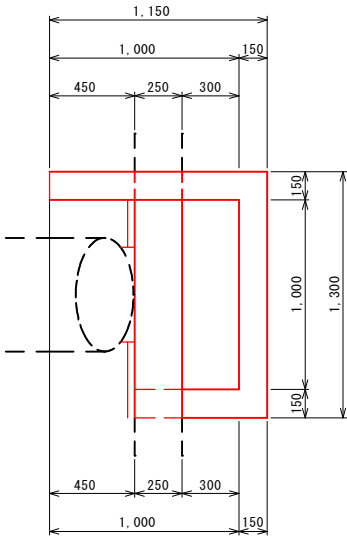
鉄筋質量表							
種別	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	摘要
R 1	D13	1000	20	0.995	0.995	20	—
R 2	D13	2574	4	0.995	2.561	11	⌒
R 3	D13	2379	4	0.995	2.367	10	⌒
小計						41	
合計 D13 (SD295A)						41	

m当り	
種別	数量
コンクリート	0.95 m ³
型枠	2.21 m ²
基礎コンクリート	0.15 m ³
基礎型枠	0.20 m ²
鉄筋 D13	41.0 kg

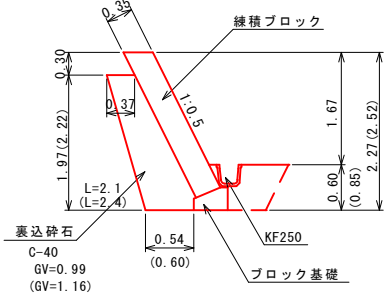
継手詳細図
S=1:20



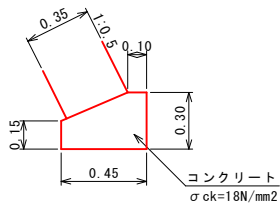
吐口樹構造図
S=1:20



腰止ブロック
S=1:50

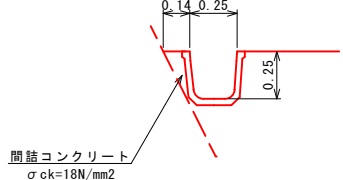


ブロック基礎
S=1:20



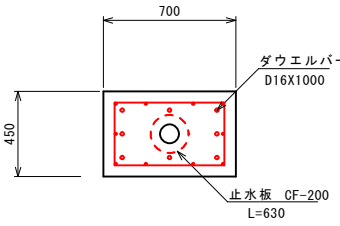
10m当り	
種別	数量
コンクリート	1.09m ³
型枠	4.50m ²

KF250
S=1:20



10m当り	
種別	数量
側溝	5.0個
間詰コンクリート	0.15 m ³

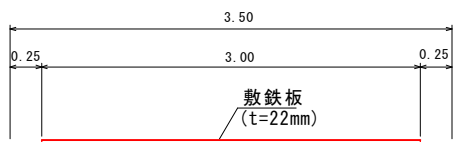
断面図
S=1:20



数量表			
名称	規格	単位	数量
ダウエルバー	D16	組	8.0
目地材	t=10mm	m ²	0.32
止水板	CF-200	m	0.63

吐口樹 数量表			
名称	規格	単位	数量
コンクリート	18N-8-40	m ³	0.47
型枠		m ²	6.10
基礎砕石	RC-40	m ²	0.10

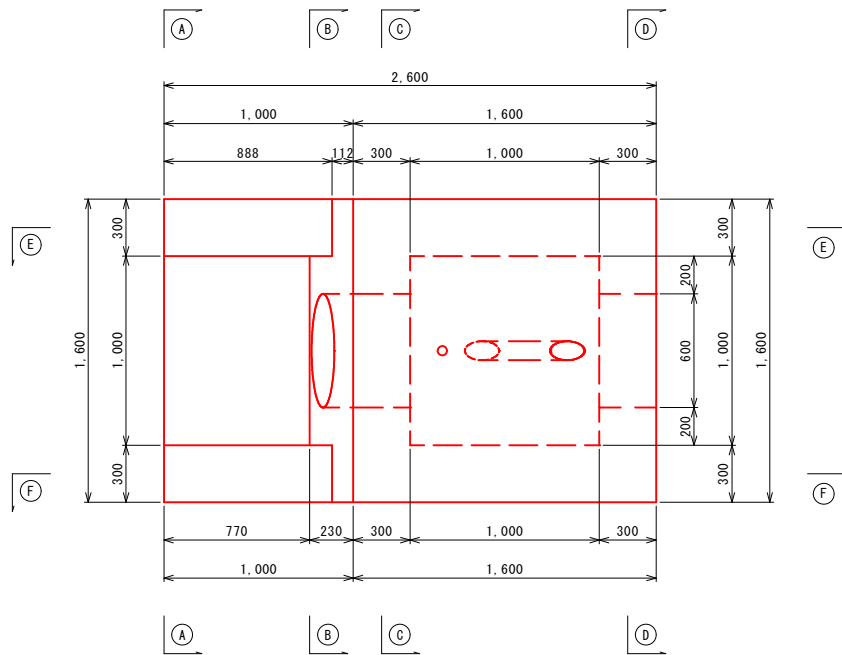
仮設道路(敷鉄板)
S=1:30



小運搬なし	
図面の名称	図面番号
平成30年7月5日~7日発生 平成30年7月豪雨災害 三原市 向井池(ため池)	4 7
測量	平成 年 月 日終了
設計	
製原図	
図複写	

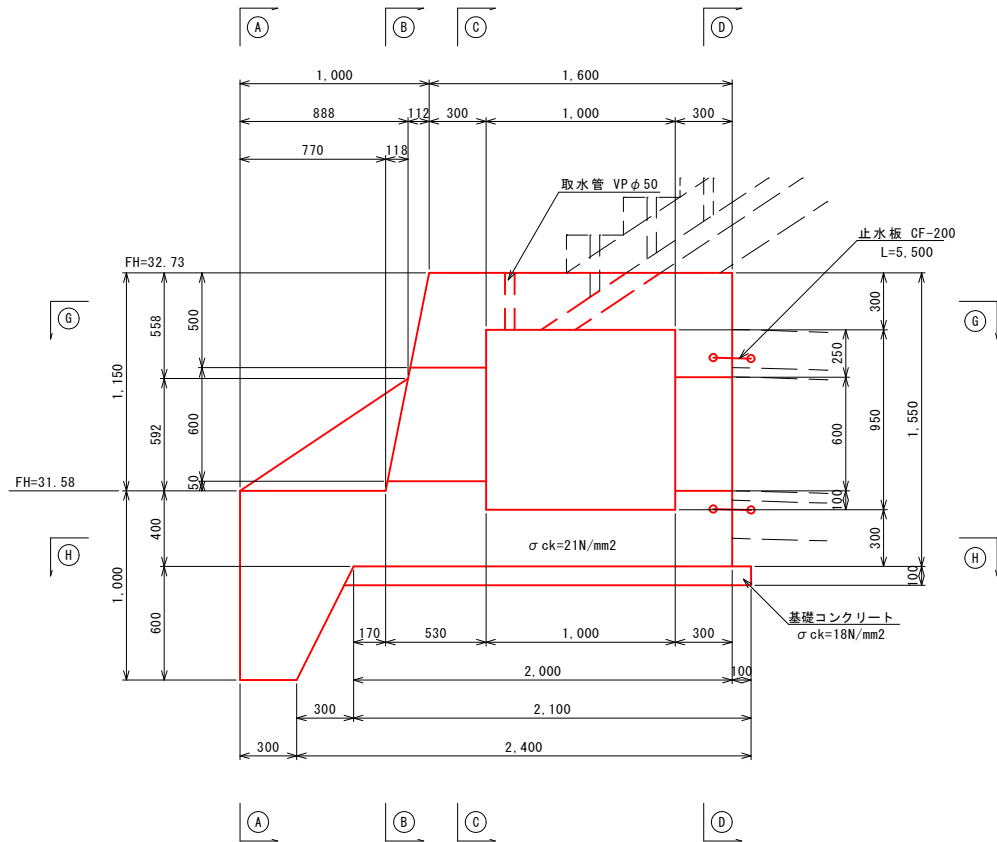
平面図

S=1:20



断面図

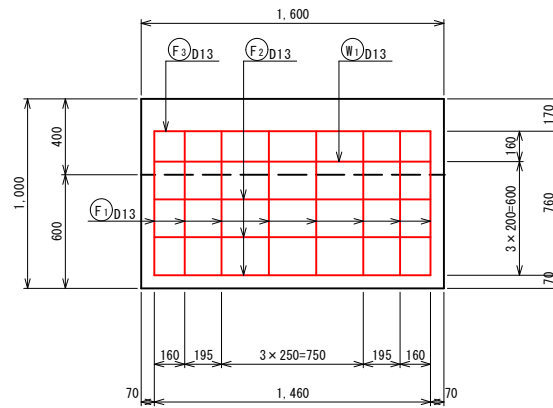
S=1:20



土砂吐工 数量表		1箇所当り	
名称	規格	単位	数量
コンクリート	21N-12-20	m ³	4.23
型枠		m ²	16.35
基礎コンクリート	18N-8-40	m ³	0.38
型枠		m ²	0.60
取水管	VU φ 600	m	0.46
鉄筋D13	SD295A	kg	314
止水板	CF-200	m	5.50

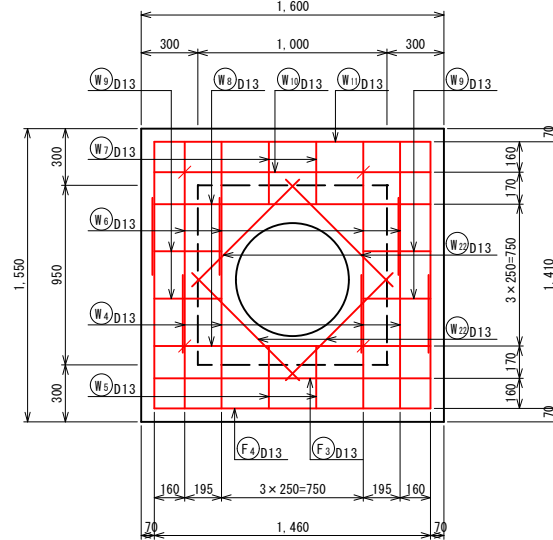
取水施設構造図(3)

A面図



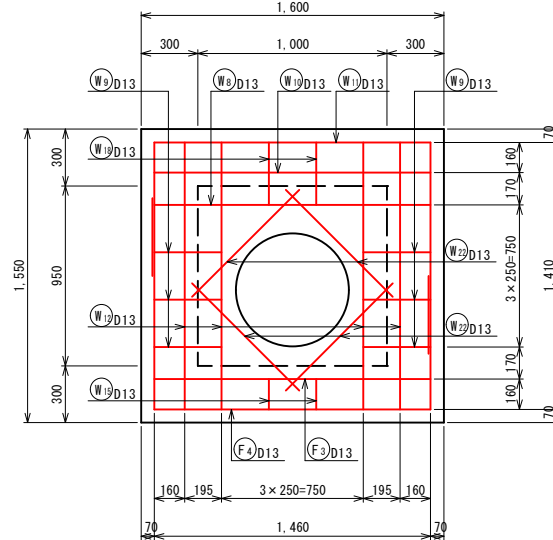
C面図

(外面)



D面図

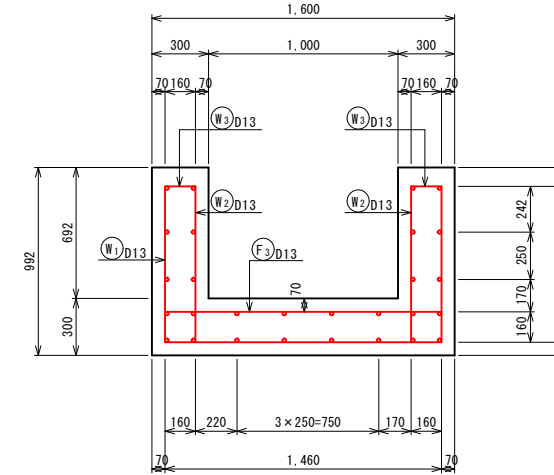
(内面)



断面図

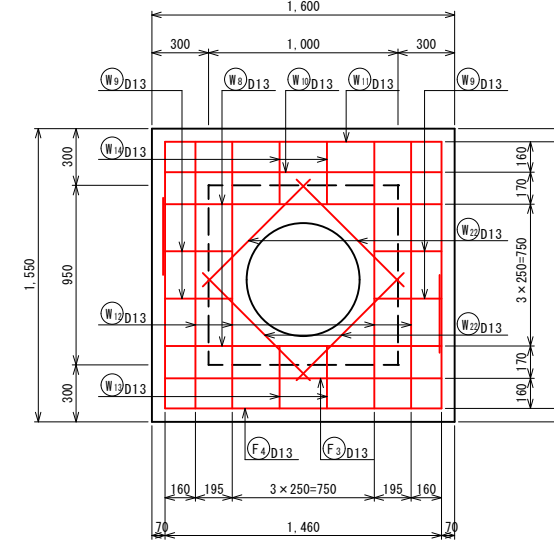
S=1:20

B面図



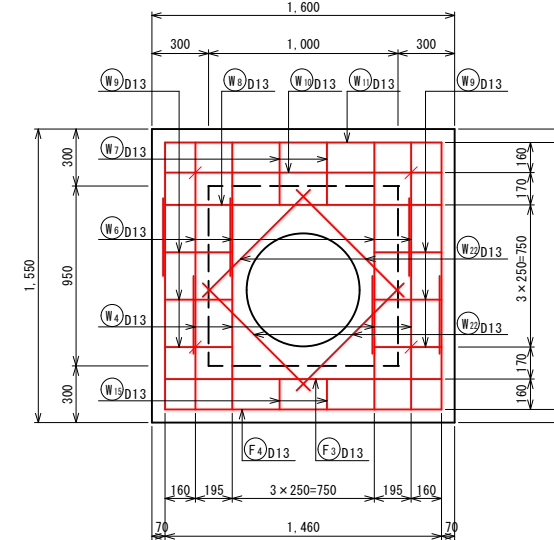
C面図

(内面)



D面図

(外面)



5126
204

小運搬 なし					
図 面 の 名 称 平成30年7月5日～7日発生 平成30年7月豪雨災害 三原市 向井池(ため池)				図面番号	
				5 7	
測 量		平成 年 月 日終了			
設 計					
製	原 図				
図	複 写				

断面图

S=1:20

Technical drawing of a rectangular floor slab (Fig. 10.10). The overall dimensions are 2,600 mm in width and 1,600 mm in depth. The width is divided into segments of 770, 530, 1,000, and 300 mm. The depth is divided into segments of 300, 1,000, and 300 mm. The slab is reinforced with a grid of red lines. The reinforcement is labeled with $\Phi 13$ and $\Phi 3$. The reinforcement is shown in two sections: a top section (labeled $\Phi 13$) and a bottom section (labeled $\Phi 3$). The bottom section shows a grid of reinforcement bars with dimensions 160, 170, $2 \times 250=500$, 170, 160, 195, $3 \times 250=750$, 195, and 160. The top section shows a grid of reinforcement bars with dimensions 160, 170, $2 \times 250=500$, 170, 160, 195, $3 \times 250=750$, 195, and 160. The reinforcement is shown in two sections: a top section (labeled $\Phi 13$) and a bottom section (labeled $\Phi 3$). The bottom section shows a grid of reinforcement bars with dimensions 160, 170, $2 \times 250=500$, 170, 160, 195, $3 \times 250=750$, 195, and 160. The top section shows a grid of reinforcement bars with dimensions 160, 170, $2 \times 250=500$, 170, 160, 195, $3 \times 250=750$, 195, and 160.

Technical drawing of a reinforced concrete slab (Dachstuhlplatte) showing dimensions and reinforcement details. The drawing includes a plan view with a red grid of reinforcement bars and a section view showing the slab's profile. Dimensions are given in millimeters. Reinforcement bars are labeled with (F) for top bars and (S) for bottom bars, with diameters of 13mm (D13). The plan view shows a rectangular slab with a sloped section on the left. The section view shows the slab's profile with a sloped top surface. Dimensions include overall width of 1,000 mm, overall depth of 1,150 mm, and various internal dimensions for reinforcement spacing and bar placement.

Technical drawing of a building floor plan showing dimensions and structural elements. The drawing includes a grid of red lines representing structural elements and dashed lines representing other features. Dimensions are provided in millimeters (mm) and meters (m).

Horizontal Dimensions (Top):

- 1,000
- 888
- 112
- 300
- 1,000
- 300

Horizontal Dimensions (Bottom):

- 160
- 170
- 2 × 250 = 500
- 170
- 160
- 195
- 3 × 250 = 750
- 195
- 160
- 2,460
- 70

Vertical Dimensions (Left):

- 1,150
- 558
- 592
- 53
- 877
- 70

Vertical Dimensions (Right):

- 70
- 160
- 170
- 3 × 250 = 750
- 170
- 300
- 950
- 1,410
- 300
- 70
- 600
- 1,550

Structural Elements and Labels:

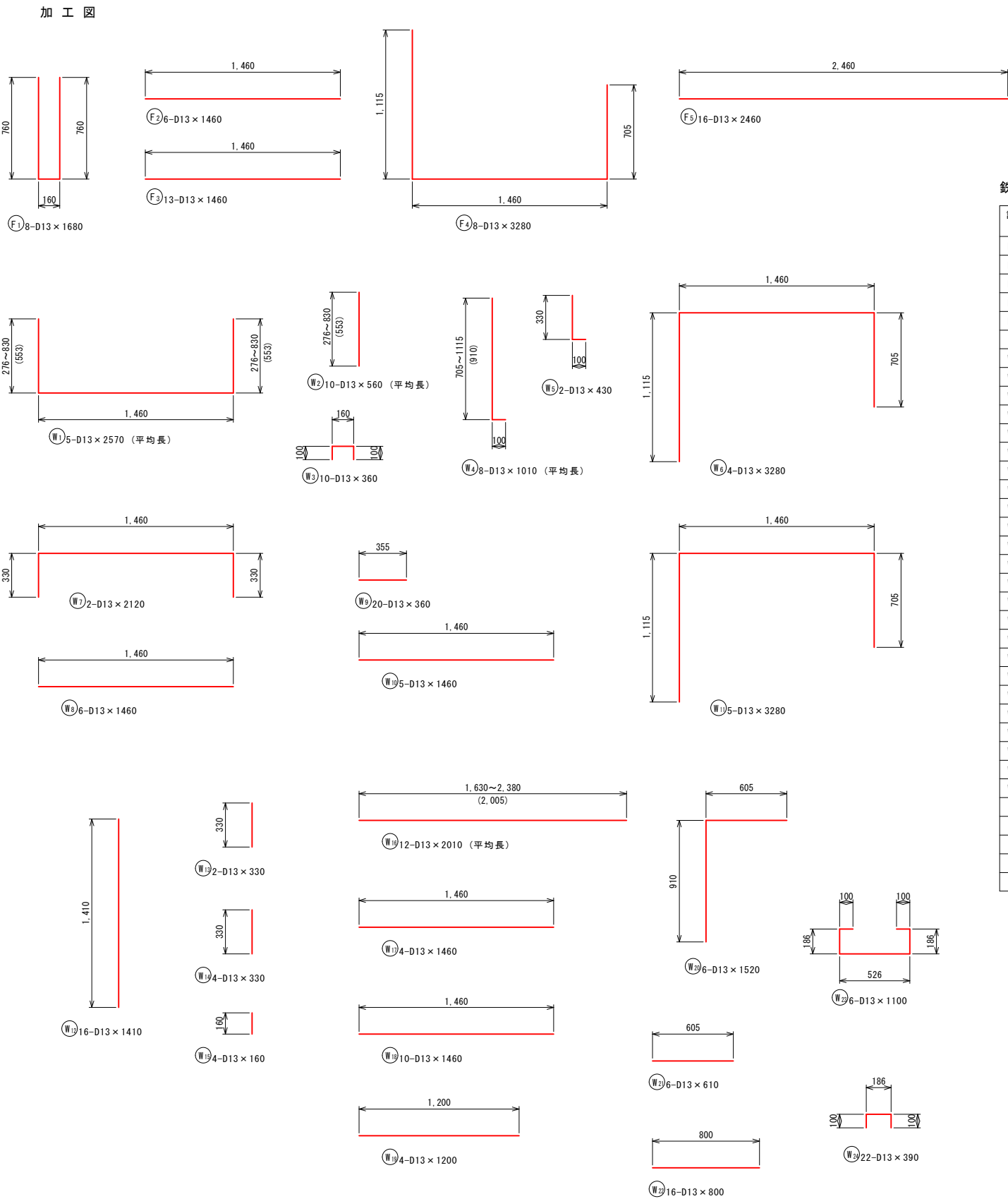
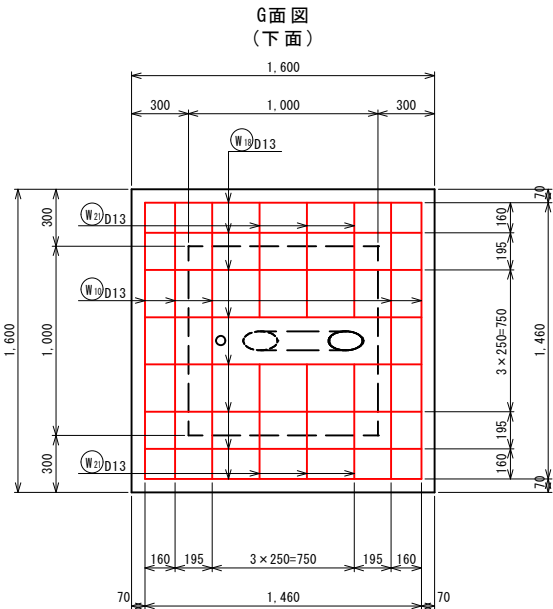
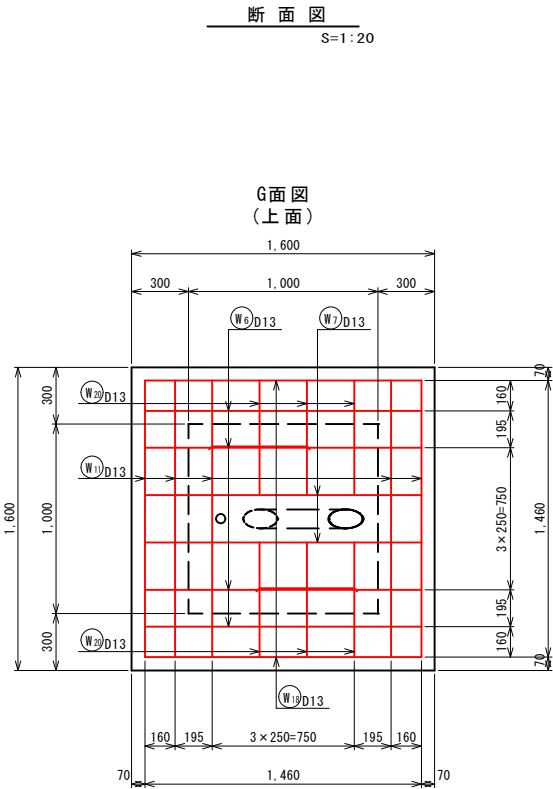
- W1/D13**: Wall 1, Diameter 13
- W2/D13**: Wall 2, Diameter 13
- F1/D13**: Floor 1, Diameter 13
- F2/D13**: Floor 2, Diameter 13
- W3/D13**: Wall 3, Diameter 13
- W4/D13**: Wall 4, Diameter 13
- W5/D13**: Wall 5, Diameter 13
- W6/D13**: Wall 6, Diameter 13
- W7/D13**: Wall 7, Diameter 13
- W8/D13**: Wall 8, Diameter 13
- W9/D13**: Wall 9, Diameter 13
- W10/D13**: Wall 10, Diameter 13
- W11/D13**: Wall 11, Diameter 13
- W12/D13**: Wall 12, Diameter 13
- W13/D13**: Wall 13, Diameter 13
- W14/D13**: Wall 14, Diameter 13
- W15/D13**: Wall 15, Diameter 13
- W16/D13**: Wall 16, Diameter 13
- W17/D13**: Wall 17, Diameter 13
- W18/D13**: Wall 18, Diameter 13
- W19/D13**: Wall 19, Diameter 13
- W20/D13**: Wall 20, Diameter 13
- W21/D13**: Wall 21, Diameter 13
- W22/D13**: Wall 22, Diameter 13
- W23/D13**: Wall 23, Diameter 13
- W24/D13**: Wall 24, Diameter 13
- W25/D13**: Wall 25, Diameter 13
- W26/D13**: Wall 26, Diameter 13
- W27/D13**: Wall 27, Diameter 13
- W28/D13**: Wall 28, Diameter 13
- W29/D13**: Wall 29, Diameter 13
- W30/D13**: Wall 30, Diameter 13
- W31/D13**: Wall 31, Diameter 13
- W32/D13**: Wall 32, Diameter 13
- W33/D13**: Wall 33, Diameter 13
- W34/D13**: Wall 34, Diameter 13
- W35/D13**: Wall 35, Diameter 13
- W36/D13**: Wall 36, Diameter 13
- W37/D13**: Wall 37, Diameter 13
- W38/D13**: Wall 38, Diameter 13
- W39/D13**: Wall 39, Diameter 13
- W40/D13**: Wall 40, Diameter 13
- W41/D13**: Wall 41, Diameter 13
- W42/D13**: Wall 42, Diameter 13
- W43/D13**: Wall 43, Diameter 13
- W44/D13**: Wall 44, Diameter 13
- W45/D13**: Wall 45, Diameter 13
- W46/D13**: Wall 46, Diameter 13
- W47/D13**: Wall 47, Diameter 13
- W48/D13**: Wall 48, Diameter 13
- W49/D13**: Wall 49, Diameter 13
- W50/D13**: Wall 50, Diameter 13
- W51/D13**: Wall 51, Diameter 13
- W52/D13**: Wall 52, Diameter 13
- W53/D13**: Wall 53, Diameter 13
- W54/D13**: Wall 54, Diameter 13
- W55/D13**: Wall 55, Diameter 13
- W56/D13**: Wall 56, Diameter 13
- W57/D13**: Wall 57, Diameter 13
- W58/D13**: Wall 58, Diameter 13
- W59/D13**: Wall 59, Diameter 13
- W60/D13**: Wall 60, Diameter 13
- W61/D13**: Wall 61, Diameter 13
- W62/D13**: Wall 62, Diameter 13
- W63/D13**: Wall 63, Diameter 13
- W64/D13**: Wall 64, Diameter 13
- W65/D13**: Wall 65, Diameter 13
- W66/D13**: Wall 66, Diameter 13
- W67/D13**: Wall 67, Diameter 13
- W68/D13**: Wall 68, Diameter 13
- W69/D13**: Wall 69, Diameter 13
- W70/D13**: Wall 70, Diameter 13
- W71/D13**: Wall 71, Diameter 13
- W72/D13**: Wall 72, Diameter 13
- W73/D13**: Wall 73, Diameter 13
- W74/D13**: Wall 74, Diameter 13
- W75/D13**: Wall 75, Diameter 13
- W76/D13**: Wall 76, Diameter 13
- W77/D13**: Wall 77, Diameter 13
- W78/D13**: Wall 78, Diameter 13
- W79/D13**: Wall 79, Diameter 13
- W80/D13**: Wall 80, Diameter 13
- W81/D13**: Wall 81, Diameter 13
- W82/D13**: Wall 82, Diameter 13
- W83/D13**: Wall 83, Diameter 13
- W84/D13**: Wall 84, Diameter 13
- W85/D13**: Wall 85, Diameter 13
- W86/D13**: Wall 86, Diameter 13
- W87/D13**: Wall 87, Diameter 13
- W88/D13**: Wall 88, Diameter 13
- W89/D13**: Wall 89, Diameter 13
- W90/D13**: Wall 90, Diameter 13
- W91/D13**: Wall 91, Diameter 13
- W92/D13**: Wall 92, Diameter 13
- W93/D13**: Wall 93, Diameter 13
- W94/D13**: Wall 94, Diameter 13
- W95/D13**: Wall 95, Diameter 13
- W96/D13**: Wall 96, Diameter 13
- W97/D13**: Wall 97, Diameter 13
- W98/D13**: Wall 98, Diameter 13
- W99/D13**: Wall 99, Diameter 13
- W100/D13**: Wall 100, Diameter 13

Figure 1: Reinforcement layout diagram for the top slab of a rectangular frame structure. The diagram shows a grid of reinforcement bars with dimensions in millimeters. The overall width is 2,600 mm and the overall height is 1,600 mm. The layout includes top and bottom reinforcement bars, with specific spacing and anchorage details indicated. Key dimensions include 770, 530, 1,000, and 300 mm for horizontal spacing, and 300, 1,000, and 300 mm for vertical spacing. A note "F3 D13" is present, indicating the reinforcement type and diameter.

小運搬 なし
図面
平成30年7月
平成30年7月
三原市 向井

測 量		平成 年 月 日終了
設 計		
製 図	原 図	
	複 写	

取水施設構造図(5)



鉄筋表

記号	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	摘要
F1	D13	1680	8	0.995	1.672	14	└┘
F2	D13	1460	6	0.995	1.453	9	—
F3	D13	1460	13	0.995	1.453	19	—
F4	D13	3280	8	0.995	3.264	27	└┘
F5	D13	2460	16	0.995	2.448	40	—
W1	D13	2570	5	0.995	2.557	13	└┘ (平均長)
W2	D13	560	10	0.995	0.557	6	(平均長)
W3	D13	360	10	0.995	0.358	4	└┘
W4	D13	1010	8	0.995	1.005	9	└┘ (平均長)
W5	D13	430	2	0.995	0.428	1	└┘
W6	D13	3280	4	0.995	3.264	14	└┘
W7	D13	2120	2	0.995	2.109	5	└┘
W8	D13	1460	6	0.995	1.453	9	—
W9	D13	360	20	0.995	0.358	8	—
W10	D13	1460	5	0.995	1.453	8	—
W11	D13	3280	5	0.995	3.264	17	└┘
W12	D13	1410	16	0.995	1.403	23	
W13	D13	330	2	0.995	0.328	1	
W14	D13	330	4	0.995	0.328	2	
W15	D13	160	4	0.995	0.159	1	
W16	D13	2010	12	0.995	2.000	24	— (平均長)
W17	D13	1460	4	0.995	1.453	6	—
W18	D13	1460	10	0.995	1.453	15	—
W19	D13	1200	4	0.995	1.194	5	—
W20	D13	1520	6	0.995	1.512	10	└┘
W21	D13	610	6	0.995	0.607	4	—
W22	D13	800	16	0.995	0.796	13	—
W23	D13	1100	6	0.995	1.095	7	└┘
W24	D13	390	22	0.995	0.388	9	└┘
SD295A D13 314 kg							
合計 314 kg							

小運搬 なし

図面の名称	図面番号
平成30年7月5日～7日発生 平成30年7月豪雨災害 三原市 向井池(ため池)	7 7
測量	平成 年 月 日終了
設計	
製原図	
図複写	

参考資料

(向井池災害復旧工事(5126))

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 65 三原市(本郷) 00-02.08.01(0)	
諸経費体系	9 公共(011015～)	
	<div>当世代</div> <div>前世代</div>	
諸経費工種 工事費端数区分 週休補正区分 施工地域・工事場所区分 契約保証費区分 前払支出割合区分 軽油区分 復興補正区分 I C T補正区分	15 その他土木工事（ 2 ） 01 千円未満切捨 00 補正なし 05 中山間地域 01 金銭的保証(0.04%) 00 補正なし 00 一般軽油使用 00 補正なし 00 補正なし	

本工事費

内訳表

費目・工種・施工名称など		数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
本工事費											
災害復旧工事										レベル 1	
		1		式							
土工										レベル 2	
		1		式							
掘削工										レベル 3	
		1		式							
土砂掘削 土砂										レベル 4	
		102		m3							
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準以外										00	
		102		m3						単第 0 -0001号表	
盛土工										レベル 3	
		1		式							
盛土 土砂										レベル 4	
		217		m3							
盛土(ランダム材) 振動ローラ3.0~4.0 t 仕上厚 t = 22 c m 転圧回数N = 4回										00	
		217		m3						単第 0 -0002号表	

本工事費

内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
ランダム材						00
	261		m3			
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離60.0km以下(28.5km超)	236		m3			00 単第 0 -0006号表
整形仕上げ工						レベル 3
	1		式			
法面整形(盛土部) レキ質土,砂及び砂質土,粘性土	85		m ²			レベル 4
法面整形 盛土部 法面締固め無し 現場制約無し レキ質土,砂及び砂質土,粘性土	85		m2			00 単第 0 -0007号表
残土処理工						レベル 3
	1		式			
残土処理						レベル 4
	116		m3			
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離3.5km以下(3.0km超)	116		m3			00 単第 0 -0008号表
処分費対象額調整(直接工事費計上分) 「処分費等」の取扱いによる						

本工事費

内訳表

費目・工種・施工名称など		数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
建設発生土受入費 土砂										00	
		116		m3							
法面工										レベル 2	
		1		式							
植生工										レベル 3	
		1		式							
張芝工 人工芝										レベル 4	
		56		m ²							
張芝工 全面張 人工芝（幅 100cm程度）										00	
		56		m2						単第 0 -0009号表	
石・ブロック積工										レベル 2	
		1		式							
作業土工										レベル 3	
		1		式							
床掘										レベル 4	
		20		m3							
床掘り 土砂 上記以外(小規模)										00	
		20		m3						単第 0 -0010号表	

本工事費

内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
埋戻						レベル4
	6	m3				
機械併用埋戻(小規模土工)	6	m3				00
						単第 0 -0011号表
整形仕上げ工	1	式				レベル3
法面荒仕上(掘削部) レキ質土,砂及び砂質土,粘性土	26	m ²				レベル4
人力荒仕上げ(整形工) 土砂	26	m2				00
						単第 0 -0014号表
コンクリートブロック工	1	式				レベル3
コンクリートブロック基礎 18N-8-40BB	18	m				レベル4
ブロック基礎工 A 3 0 0 - B 4 5 0 (盛土用)	18	m				00
						単第 0 -0015号表
コンクリートブロック積み 間知ブロック150kg/個未満	40	m ²				レベル4

本工事費

内訳表

頁0 -0006

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
コンクリートブロック積工（練積・裏込Coな滑面ブロック 18-8-40BB	40	m2				00 単第 0 -0018号表 レベル 4
裏込材 C-40	18	m3				
裏込工（ブロック積・ブロック張） ブロック積み クラッシャーラン（C - 4 0）	18	m3				00 単第 0 -0019号表 レベル 2
水路復旧工	1	式				レベル 3
プレキャスト水路工	1	式				レベル 4
鉄筋コンクリートフリーム据付（新設） KF-250 パットなし	16.6	m				00 単第 0 -0020号表 レベル 2
角フリーム布設 KF - 2 5 0 接合なし	16.6	m				
取水施設工	1	式				レベル 3
斜樋工	1	式				

本工事費

内訳表

頁0 -0007

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
斜樋						レベル4
	1		式			
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 21-12-20BB バックハウ(クレーン機能付)打設	1.2		m3			単第 0 -0021号表 00
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	3.5		m2			単第 0 -0022号表 00
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB バックハウ(クレーン機能付)打設	0.4		m3			単第 0 -0023号表 00
型枠 一般型枠 均しコンクリート	0.8		m2			単第 0 -0024号表 00
鉄筋工 SD295A_D13 一般構造物 [規]10t未満	0.076		t			単第 0 -0025号表 00
硬質ポリ塩化ビニル管人力布設 直管(両差し口)VP 100mm	1.7		m			単第 0 -0026号表 00
硬質ポリ塩化ビニル管人力布設 直管(両差し口)VP 50mm	0.7		m			単第 0 -0027号表 00
硬質ポリ塩化ビニル管人力布設 直管(両差し口)VP 50mm	1.2		m			単第 0 -0027号表

本工事費

内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
エルボ管 VP 50 90°	1		個			00
ベント管 VP 50 45°	1		個			00
ため池栓 50 青銅製 SUSチェーン付	4		個			00
階段コンクリート 小型構造物 21-8-20BB バックハウ(クレーン機能付)打設	0.2		m3			単第 0 -0028号表 00
型枠 一般型枠 小型構造物	1.4		m2			単第 0 -0017号表 00
止水板 CF 200*5	0.6		m			単第 0 -0029号表 00
目地板 ゴム発泡体t=10mm 硬度40	0.3		m2			単第 0 -0030号表 00
ダウエルバー取付 異形棒鋼 D16	8		本			単第 0 -0031号表 00
土砂吐工	1		式			レベル3

本工事費

内訳表

費目・工種・施工名称など		数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
土砂吐										レベル4	
		1			式						
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 21-12-20BB バックハウ(クレーン機能付)打設		4.2		m3						00	
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物		16		m2						単第 0 -0021号表 00	
硬質ポリ塩化ビニル管機械布設 直管(両差し口) V U 薄肉管 6 0 0 mm		0.5		m						単第 0 -0022号表 00	
鉄筋工 SD295A_D13 一般構造物 [規]10t未満		0.314		t						単第 0 -0032号表 00	
止水板 CF 200*5		5.5		m						単第 0 -0025号表 00	
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 人力打設		0.4		m3						単第 0 -0029号表 00	
型枠 一般型枠 均しコンクリート		0.6		m2						単第 0 -0034号表 00	
底樋工		1			式					単第 0 -0024号表 レベル3	

本工事費

内訳表

頁0 -0010

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
底礎						レベル4
	1		式			
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 21-12-20BB バックハウ(クレーン機能付)打設	7.1		m3			00 単第 0 -0021号表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	17		m2			00 単第 0 -0022号表
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 人力打設	1.1		m3			00 単第 0 -0034号表
型枠 一般型枠 均しコンクリート	1.5		m2			00 単第 0 -0024号表
鉄筋工 SD295A_D13 一般構造物 [規]10t未満	0.308		t			00 単第 0 -0025号表
管布設工（鉄筋コンクリート管） 600mm						00
農業集落排水施設標準積算指針 止水壁	8.4		m			00 単第 0 -0035号表
	1		箇所			00 単第 0 -0036号表
吐口柵						00
	1		箇所			単第 0 -0037号表

本工事費

内訳表

頁0 -0011

費目・工種・施工名称など		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
仮設工							レベル 1
		1		式			
仮設工							レベル 2
		1		式			
工事用道路工							レベル 3
		1		式			
敷鉄板							レベル 4
		30		m			
	敷鉄板設置撤去工 設置						00
		90		m2			単第 0 -0040号表
	敷鉄板設置撤去工 撤去						00
		90		m2			単第 0 -0042号表
敷鉄板賃料等							レベル 4
		1		式			
	敷鉄板賃料 22 × 1524 × 3048,802kg/枚 賃貸期間38日						00
		20		枚			単第 0 -0043号表
直接工事費							

本工事費

内訳表

費目・工種・施工名称など		数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
運搬費											
運搬費										レベル 2	
運搬費		1			式					レベル 3	
運搬費		1			式					レベル 4	
仮設材輸送		1			式					00	
仮設材（敷鉄板）運搬費		1			式						
技術管理費										レベル 2	
技術管理費		1			式					レベル 3	
技術管理費		1			式					レベル 4	
簡易支持力試験		1			式						

本工事費

内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
設計経費（技術管理費計上分）						
簡易支持力試験費 キャスト	1		式			00
共通仮設費率 分額						
共通仮設費計						
純工事費						
現場管理費						
工事原価						
一般管理費率 分						
契約保証費						

本工事費

内訳表

頁0 -0014

[illegible]

施工単価表

掘削
土砂 上記以外(小規模)
機械構成比: 24.57%
標準以外
労務構成比: 67.61%
材料構成比: 7.82%
市場単価構成比: 0.00%
標準単価: 1
m3 当り
2,249.8000

SPK19040001
単第 0 -0001号表

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3	24.57%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3		MTPC00077 MTPT00077
運転手(特殊)	67.61%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.82%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 F=8 土砂 標準以外			B=5 上記以外(小規模)		

盛土（ランダム材）

振動ローラ3.0~4.0t

仕上厚 $t = 22 \text{ cm}$ 転圧回数 $N = 4$ 回

单第 0 -0002号表

頁0 -0016

1 m3 当り

[illegible]

施工単価表

積込(ルーズ)
土砂
機械構成比: 24.57% 労務構成比: 67.61% 材料構成比: 7.82% 市場単価構成比: 0.00%

SPK19040007
小規模(標準以外)

単第 0 -0003号表

1
標準単価:

m3 当り
1,534.7000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3	24.57%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3		MTPC00077 MTPT00077
運転手(特殊)	67.61%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.82%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂			B=5 小規模(標準以外)		

施工単価表

整地
敷均し(ルーズ)
機械構成比: 20.65% 労務構成比: 72.94% 材料構成比: 6.41% 市場単価構成比: 0.00%

SPK19040003
狭小幅員(幅2.5m以上4m未満)

単第 0 -0004号表
標準単価: 1 m3 当り 306.2900

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ブルドーザ 普通・排1 3t級(3~4t)	20.65%		ブルドーザ 普通・排1 3t級(3~4t)		MTPC00001 MTPT00001
運転手(特殊)	53.16%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	19.78%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	6.41%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 敷均し(ルーズ)			B=3 狭小幅員(幅2.5m以上4m未満)		

施 工 単 価 表

頁0 -0019

ため池工事締固（振動ローラ）
 搭乗式コンバインド型 3.0～4.0t級

仕上厚0.22m 締固め4回

単第 0 -0005号表

1 m3 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.40	日			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	12.80	L			3.2*4
運転手(特殊)	1.00	人			
諸雑費	1	式			
1 m3当り		m3			
* * 単位当り * *	1	m3			
A=2 搭乗式コンバインド型 3.0～4.0t級 C=0.22 仕上り厚さ (m) E=1000 締め固速度 (m/h)			B=4 締固め回数 (回) D=0.4 作業効率		

施工単価表

頁0 -0020

土砂等運搬

小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

機械構成比: 20.75%

労務構成比: 69.90%

材料構成比: 9.35%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 12,170.0000

SPK19040002

DID区間無し 距離60.0km以下(28.5km超)

単第 0 -0006号表

1 m3 当り

代表機労材規格(積算地区)		構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		20.75%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)			MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)		69.90%		運転手(一般)			RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油		9.35%		軽油1.2号パトロール給油			TTPC00013 TTPT00013
積算単価				積算単価			EP001
A=2 C=1 F=72	小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) 距離60.0km以下(28.5km超)			B=6 D=1	バックホウ山積0.13m3(平積0.1m3) DID区間無し		

施工単価表

法面整形

盛土部 法面締固め無し 現場制約無し

機械構成比: 14.45%

SPK19040030

レキ質土,砂及び砂質土,粘性土

労務構成比: 73.07%

材料構成比: 12.48%

市場単価構成比: 0.00%

単第 0 -0007号表

1

標準単価:

m2

当り

372.5900

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	14.45%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	32.55%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	27.53%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	12.99%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	12.48%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 盛土部 C=2 現場制約無し E=1 全ての費用			B=2 法面締固め無し D=2 レキ質土,砂及び砂質土,粘性土		

施工単価表

土砂等運搬

小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

機械構成比: 20.75%

労務構成比: 69.90%

材料構成比: 9.35%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 2,433.9000

SPK19040002

DID区間無し 距離3.5km以下(3.0km超)

単第 0 -0008号表

1 m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	20.75%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	69.90%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	9.35%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=19 距離3.5km以下(3.0km超)			B=6 バックホウ山積0.13m3(平積0.1m3) D=1 DID区間無し		

施工単価表

頁0 -0023

張芝工

全面張 人工芝（幅 100cm程度）

单第 0 -0009号表

10

m2

当り

[illegible]

施工単価表

床掘り
土砂 上記以外(小規模)
機械構成比: 23.22% 労務構成比: 69.53% 材料構成比: 7.25% 市場単価構成比: 0.00% 単第 0 -0010号表 1 m3 当り
標準単価: 1,898.2000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	23.22%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
運転手(特殊)	37.61%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	31.92%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.25%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=1 全ての費用			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

单第 0 -0011号表

1 m3 当り

[illegible]

施工単価表

機械投入(バックホウ)

SPK19040007

単第 0 -0012号表

土砂

小規模(標準以外)

1

m3 当り

機械構成比: 24.57% 労務構成比: 67.61% 材料構成比: 7.82% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,534.7000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3	24.57%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3		MTPC00077 MTPT00077
運転手(特殊)	67.61%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.82%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂			B=5 小規模(標準以外)		

单第 0 -0013号表

頁0 -0027

10

m3 当り

[illegible]

人力荒仕上げ（整形工）
土砂

頁0 -0028

m2

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0029

ブロック基礎工

A 3 0 0 - B 4 5 0 (盛土用)

单第 0 -0015号表

10 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0030

コンクリート

SPK19040150

単第 0 -0016号表

小型構造物 18-8-40BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 44.60% 材料構成比: 55.40% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 26,609.0000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	25.35%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	8.71%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	8.27%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	55.40%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=2 小型構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 全ての費用			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

施工単価表

型枠
一般型枠
機械構成比: 0.00%

SPK19040152

単第 0 -0017号表

小型構造物
労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

1
標準単価: 7,449.4000

m2 当り

代表機労材規格(積算地区)		構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
型わく工		45.50%		型わく工			RTPC00010 RTPT00010
普通作業員		30.09%		普通作業員			RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役		11.37%		土木一般世話役			RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)				その他(労務)			ER009
積算単価				積算単価			EP001
A=1 C=1	一般型枠 全ての費用			B=2	小型構造物		

施工単価表

頁0 -0032

コンクリートブロック積工（練積・裏込Coな
滑面ブロック 18-8

18-8-40BB

单第 0 -0018号表

1

m2

当り

[illegible]

裏込工（ブロック積・ブロック張）
ブロック積み

クラッシャーラン（C - 40）

施 工 単 価 表

単第 0 -0019号表

頁0 -0033

10 m3 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.50	人			
普通作業員	1.40	人			
クラッシャーラン 40～0mm	11.1	m3			
諸雑費	12	%			
合計	10	m3			
単位当り	1	m3			
A=2 クラッシャーラン（C - 40） C=0 裏込材単価（円 / m 3 ）			B=1 ブロック積み		

角フリューム布設
KF - 250

頁0 -0034

1 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0035

コンクリート

SPK19040150

単第 0 -0021号表

無筋・鉄筋構造物 21-12-20BB

バックハウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 4.78% 労務構成比:

37.76% 材料構成比: 57.46%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

26,831.0000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックハウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	4.51%		バックハウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	11.24%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	10.61%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	6.88%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	6.76%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート 21-12-20(25)BB W/C=55%以下	55.46%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		F0000000001 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.89%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0036

コンクリート

SPK19040150

单第 0 -0021号表

無筋・鉄筋構造物 21-12-20BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 4.78% **労務構成比:**

37.76% 材料構成比: 57.46%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

26,831.0000

[illegible]

施工単価表

型枠
一般型枠
機械構成比: 0.00%

SPK19040152
鉄筋・無筋構造物
労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

単第 0 -0022号表

1
標準単価: 8,254.4000

m2 当り

代表機労材規格(積算地区)		構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
型わく工		47.76%		型わく工			RTPC00010 RTPT00010
普通作業員		24.47%		普通作業員			RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役		9.08%		土木一般世話役			RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)				その他(労務)			ER009
積算単価				積算単価			EP001
A=1 C=1	一般型枠 全ての費用			B=1	鉄筋・無筋構造物		

施工単価表

頁0 -0038

コンクリート

SPK19040150

単第 0 -0023号表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

バックハウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 4.78% 労務構成比: 37.76% 材料構成比: 57.46% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 26,831.0000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックハウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	4.51%		バックハウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	11.24%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	10.61%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	6.88%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	6.76%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	55.46%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.89%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0039

コンクリート

SPK19040150

单第 0 -0023号表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 4.78% 労務構成比:

37.76% 材料構成比: 57.46%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

26,831.0000

[illegible]

施工単価表

型枠
一般型枠
機械構成比: 0.00%

SPK19040152
均しコンクリート

単第 0 -0024号表

1
標準単価: 4,200.8000

m2 当り

労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

代表機労材規格(積算地区)		構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
型わく工		59.76%		型わく工			RTPC00010 RTPT00010
普通作業員		19.23%		普通作業員			RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役		5.76%		土木一般世話役			RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)				その他(労務)			ER009
積算単価				積算単価			EP001
A=1 C=1	一般型枠 全ての費用			B=5	均しコンクリート		

施 工 単 価 表

頁0 -0042

硬質ポリ塩化ビニル管人力布設
直管（両差し口）V P

単第 0 -0026号表

10 m 当り

1 0 0 mm

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
硬質塩化ビニル管 一般管VP径100長4.0m	2.44	本			
土木一般世話役	0.08	人			
特殊作業員	0.12	人			
普通作業員	0.17	人			
諸雑費	2.00	%			
合計	10	m			
単位当り	1	m			
A=1 V P C=1 直管（両差し口）			B=10 1 0 0 mm		

施 工 単 価 表

頁0 -0043

硬質ポリ塩化ビニル管人力布設
直管（両差し口）V P

単第 0 -0027号表

10 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
硬質塩化ビニル管 一般管VP径50長4.0m	2.44	本			
土木一般世話役	0.07	人			
特殊作業員	0.11	人			
普通作業員	0.15	人			
諸雑費	2.00	%			
合計	10	m			
単位当り	1	m			
A=1 V P C=1 直管（両差し口）			B=7 5 0 mm		

施工単価表

頁0 -0044

階段コンクリート

SPK19040150

単第 0 -0028号表

小型構造物 21-8-20BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 4.66%

労務構成比:

39.75%

材料構成比: 55.59%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

27,490.0000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	4.40%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	12.78%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	10.97%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	6.71%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	6.60%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート 21-12-20(25)BB W/C=55%以下	53.64%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		F0000000001 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.84%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0045

階段コンクリート

SPK19040150

单第 0 -0028号表

小型構造物 21-8-20BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 4.66%

勞務構成比:

39.75%

材料構成比: 55.59%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

27,490.0000

[illegible]

施工単価表

止水板
CF 200*5

SPK19040121

単第 0 -0029号表

1
m 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 55.07%

材料構成比: 44.93%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 2,222.0000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	40.92%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	14.15%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
止水板-塩ビ製- CF(センターバルブ形フラット) 幅200mm,厚5mm	44.93%		塩ビ止水板 CF 幅200×厚さ5mm		TTPC00198 TTPT00198
積算単価			積算単価		EP001
A=1 CF 200*5					

施工単価表

目地板

SPK19040120

単第 0 -0030号表

硬度40

1

当り

ゴム発泡体 t=10mm

0.00%

労務構成比:

37.30%

材料構成比:

62.70%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

1,894.0000

機械構成比:

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	30.92%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	6.38%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
ゴム発泡体 t=10mm	62.70%		瀝青繊維質目地板 厚さ10mm		TTPCD0148 TTPT00199
積算単価			積算単価		EP001
A=4 ゴム発泡体 t=10mm					

ダウエルバー取付
異形棒鋼

D16

施 工 単 価 表

単第 0 -0031号表

頁0 -0048

10

本 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
異形棒鋼<JISG3112> SD295A,D16 単位質量1.56kg/m	0.016	t			
硬質塩化ビニル管 一般管VP径20長4.0m	1.25	本			
土木一般世話役	0.03	人			
普通作業員	0.14	人			
諸雑費	1	式			
合計	10	本			
単位当り	1	本			
A=1 D 1 6					

施 工 単 価 表

頁0 -0049

硬質ポリ塩化ビニル管機械布設
直管（両差し口）V U 薄肉管

6 0 0 mm

単第 0 -0032号表

10

m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
硬質塩化ビニル管 薄肉管VU径600長4.0m	2.44	本			
土木一般世話役	0.19	人			
特殊作業員	0.36	人			
普通作業員	0.50	人			
機-28_バックホウ運転(賃料) クレーン付2.9t吊 山積0.45m3 排対1次	0.13	日			単第 0-0033号表
諸雑費	2.00	%			
合計	10	m			
単位当り	1	m			
A=2 V U 薄肉管 C=1 直管（両差し口）			B=7 6 0 0 mm D=0 管の単価（円/本）標準単価		によらない場合

施工単価表

頁0 -0050

機-28_バックホウ運転(賃料)
クレーン付2.9t吊 山積0.45m3 排対1次

单第 0 -0033号表

1 目 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0051

コンクリート

SPK19040150

単第 0 -0034号表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 31.82% 材料構成比: 68.18% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 21,821.0000

代表機労材規格(積算地区)		構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
普通作業員		14.90%		普通作業員			RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員		8.39%		特殊作業員			RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役		6.32%		土木一般世話役			RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)				その他(労務)			ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)		68.18%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%			TTPCD0010 TTPT00343
積算単価				積算単価			E9999
A=1 C=2 H=2 K=1	無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 現場内小運搬無し 全ての費用			B=3 F=2 J=1	人力打設 一般養生 -		

管布設工（鉄筋コンクリート管）

600mm

施 工 単 価 表

単第 0 -0035号表

頁0 -0052

農業集落排水施設標準積算指針

10

m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
鉄筋コンクリート管	4.1	本			
土木一般世話役	0.37	人			
特殊作業員	0.74	人			
普通作業員	1.11	人			
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.45m3(平積0.35)吊能力2.9t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	0.37	日			
諸雑費	1.00	%			
合計	10	m			
単位当り	1	m			
A=8 C=1 600mm 外圧管 B形1種(JIS)			B=1	計上する（B形）	

施工単価表

单第 0 -0036号表

1 箇所 当り

[illegible]

单第 0 -0037号表

1 箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0055

コンクリート

SPK19040150

単第 0 -0038号表

小型構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 4.66%

労務構成比:

39.75%

材料構成比: 55.59%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

27,490.0000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	4.40%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	12.78%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	10.97%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	6.71%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	6.60%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	53.64%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.84%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0056

コンクリート

SPK19040150

单第 0 -0038号表

小型構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 4.66%

勞務構成比:

39.75%

材料構成比: 55.59%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

27,490.0000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0057

基礎碎石
碎石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下
機械構成比: 4.78% 労務構成比: 77.15% 材料構成比: 18.07% 市場単価構成比: 0.00%

SPK19040039

単第 0 -0039号表

1
標準単価: 942.2500

m2 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	4.75%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	40.16%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	17.48%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	9.93%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	9.05%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40～0mm	15.28%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	2.78%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0058

基礎碎石

SPK19040039

单第 0 -0039号表

碎石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下

RC-40

機械構成比: 4.78% 労務構成比: 77.15%

材料構成比: 18.07%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：
1

m2 当り
942.2500

[illegible]

敷鉄板設置撤去工 設置

1000

m2 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0060

機-28_バックホウ運転(賃料)
クレーン付2.9t吊 山積0.8m3 排対3次

单第 0 -0041号表

1 目 当り

[illegible]

敷鉄板設置撤去工 撤去

1000

m2 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0062

敷鉄板賃料

22 × 1524 × 3048, 802kg/枚

貸貸期間38日

单第 0 -0043号表

1 枚 当り

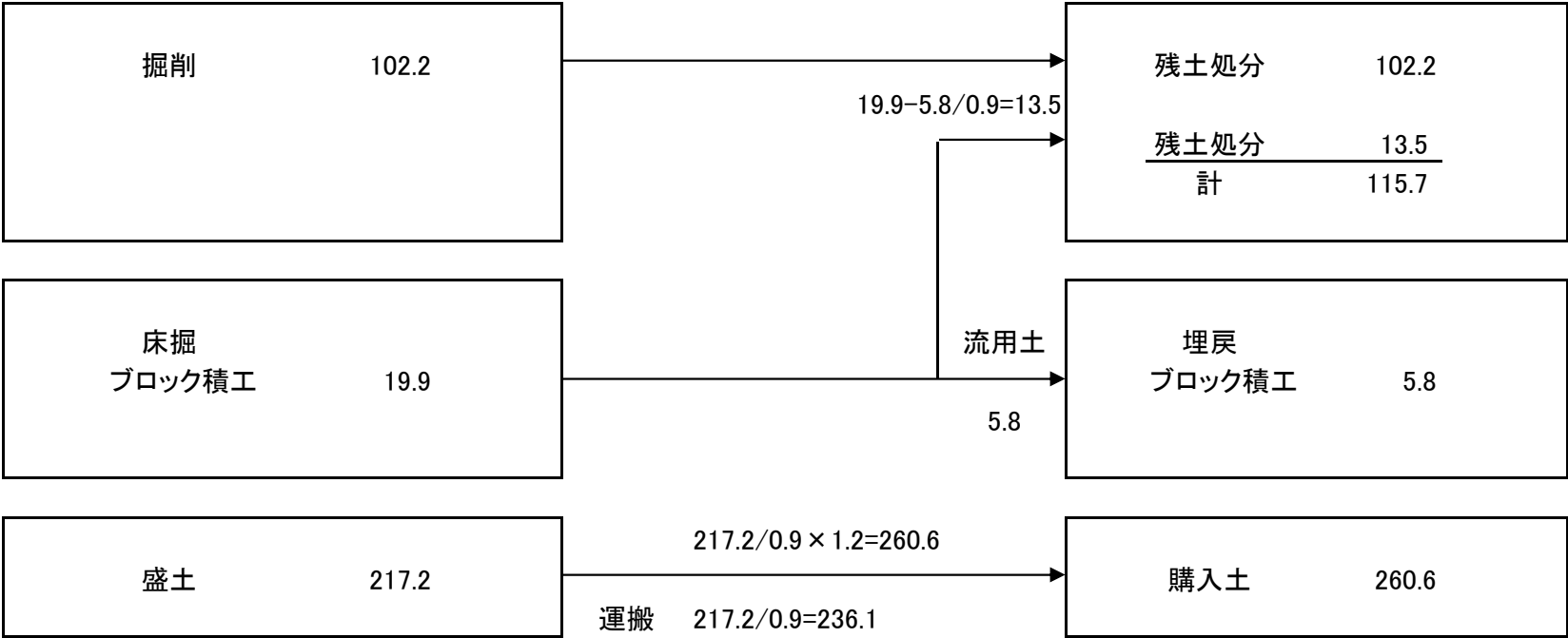
[illegible]

5126/204 向井池(ため池) 数量総括表

工種	種別	細別	規格	過程数値	単位	備考
土工						
	掘削	土砂	BH0.13m3	102.2	m ³	
	盛土	砂質土	機械併用	217.2	m ³	半透水性土
	購入土砂	ほぐし		260.6	m ³	運搬 236.1m ³ 半透水性土
	法面整形	盛土部		84.9	m ²	
	残土運搬	土砂	DT2t	115.7	m ³	
	建設発生土処分	土砂	DT2t	115.7	m ³	
法面工						
	張芝			55.7	m ²	
ブロック積工						
	床掘	土砂		19.9	m ³	
	埋戻	砂質土		5.8	m ³	
	法面荒仕上げ	掘削部		26.3	m ²	
	ブロック基礎		小型 $\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	17.9	m	A300-B450
	ブロック積		控え35cm	40.2	m ²	
	裏込材		C-40	18.3	m ³	
取水施設工						
斜樋工	コンクリート		$\sigma_{ck}=21\text{N/mm}^2$	1.2	m ³	
	養生			1.2	m ³	
	型枠	鉄筋構造物		3.5	m ²	
	基礎コンクリート		$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	0.4	m ³	
	養生			0.4	m ³	
	基礎型枠			0.8	m ²	
	鉄筋	SD295A	D13	76.1	kg	
	斜樋管		VP ϕ 100	1.7	m	
	空気管		VP ϕ 50	0.7	m	
	取水管		VP ϕ 50	1.2	m	
	エルボ管		VP ϕ 50 90°	1.0	個	
	ベント管		VP ϕ 50 60°	1.0	個	
	溜池栓		VP ϕ 50用	4.0	個	
	階段コンクリート		$\sigma_{ck}=21\text{N/mm}^2$	0.2	m ³	

工種	種別	細別	規格	過程數位	単位	備考
	養生			0.2	m ³	
	階段型枠			1.4	m ²	
	止水板		CF200	0.6	m	
	目地工		t=10mm	0.3	m ²	
	滑り止めアンカー		D16 L=1000	8.0	組	
土砂吐工						
	コンクリート		$\sigma_{ck}=21\text{N/mm}^2$	4.2	m ³	
	養生			4.2	m ³	
	型枠	鉄筋構造物		16.4	m ²	
	排水管		VU ϕ 600	0.5	m	
	鉄筋	SD295A	D13	314.0	kg	
	止水板		CF200	5.5	m	
	基礎コンクリート		$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	0.4	m ³	
	養生			0.4	m ³	
	基礎型枠			0.6	m ²	
底樋工						
	コンクリート		$\sigma_{ck}=21\text{N/mm}^2$	7.1	m ³	
	養生			7.1	m ³	
	型枠	鉄筋構造物		16.6	m ²	
	基礎コンクリート		$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	1.1	m ³	
	養生			1.1	m ³	
	基礎型枠			1.5	m ²	
	鉄筋	SD295A	D13	308.3	kg	
	ヒューム管		1種 ϕ 600	8.4	m	
	止水壁			1.0	箇所	
	吐口柵			1.0	箇所	
プレキャスト水路工						
	KF250			16.6	m	
仮設工						
	仮設道路	敷鉄板	W=3.0m	30.0	m	90.0m ²

土 量 配 分 表



[illegible]

各種数量計算書

5126/204 向井池(ため池)

種別 番号	距離	法面整形(下流側)			法面整形(池側)								
		断面	平均	数量	断面	平均	数量	断面	平均	数量	断面	平均	数量
SECT 0.0	0.0	2.3	—	—									
SECT 6.0	6.0	2.6	2.45	14.7									
SECT 9.0	3.0	2.7	2.65	8.0									
SECT 13.5	4.5	2.8	2.75	12.4									
	0.0				0.0	—	—						
	2.2				5.6	2.80	6.2						
SECT 6.0	2.6				5.6	5.60	14.6						
	2.7				5.7	5.65	15.3						
	0.0				5.7	—	—						
	0.6				5.7	5.70	3.4						
SECT 13.5	3.6				0.0	2.85	10.3						
計	25.2			35.1			49.8						
								合計					
								35.1+49.8=		84.9			

各種数量計算書

5126/204 向井池(ため池)

種別 番号	距 離	張芝(下流側)			張芝(池側)								
		断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量
SECT 0.0	0.0	2.3	—	—									
SECT 6.0	6.0	2.6	2.45	14.7									
SECT 9.0	3.0	2.7	2.65	8.0									
SECT 13.5	4.5	2.8	2.75	12.4									
	0.0				0.0	—	—						
	1.6				2.0	1.00	1.6						
SECT 6.0	3.2				2.0	2.00	6.4						
	2.7				2.0	2.00	5.4						
	0.0				2.0	—	—						
	3.0				2.0	2.00	6.0						
SECT 13.5	1.2				0.0	1.00	1.2						
計	25.2			35.1			20.6						
								合計					
								35.1+20.6=		55.7			

[illegible]

[illegible]

書

[illegible]

[illegible]

[illegible]

取水施設工

各種数量計算書

計第 表

名 称	形状寸法	算 式	数 量	単位
斜樋工	階段式斜樋工	$(3.606+0.70+2.884+0.49)/2 = 3.84$		
コンクリート	$\sigma_{ck}=21\text{N/mm}^2$	$0.31 \times 3.84 = 1.19$	1.19	m^3
養生		$= 1.19$	1.19	m^3
型 枠		$0.9 \times 3.84 = 3.46$	3.46	m^2
基礎コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	$0.09 \times 3.84 = 0.35$	0.35	m^3
養生		$= 0.35$	0.35	m^3
基礎型枠		$0.2 \times 3.84 = 0.77$	0.77	m^2
鉄 筋	SD295A D13	配筋図より $19.82 \times 3.84 = 76.11$	76.11	kg
斜樋管	VP $\phi 100$	$= 1.72$	1.72	m
空気管	VP $\phi 50$	$= 0.70$	0.70	m
取水管	VP $\phi 50$	$4 \times 0.30 = 1.20$	1.20	m
エルボ管	VP $\phi 50$ 90°	$= 1.00$	1.00	個
ベント管	VP $\phi 50$ 60°	$= 1.00$	1.00	個
溜池栓	$\phi 50$ 用	(土砂吐含む) $= 4.00$	4.00	個
階段コンクリート	$\sigma_{ck}=21\text{N/mm}^2$	$10 \times 0.02 = 0.20$	0.20	m^3
養生		$= 0.20$	0.20	m^3

各種數量計算書

計第 表

[illegible]

各種數量計算書

計第 表

[illegible]

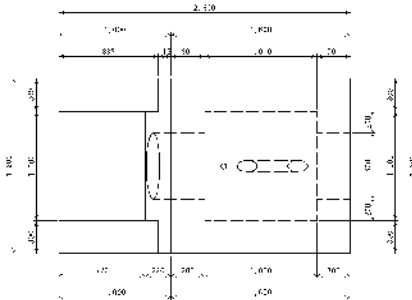
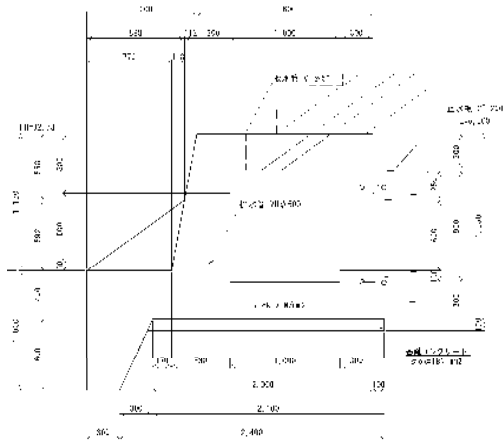
取水施設工

各種数量計算書

計第 表

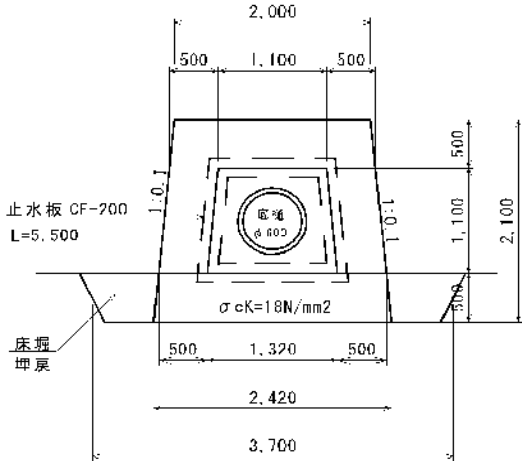
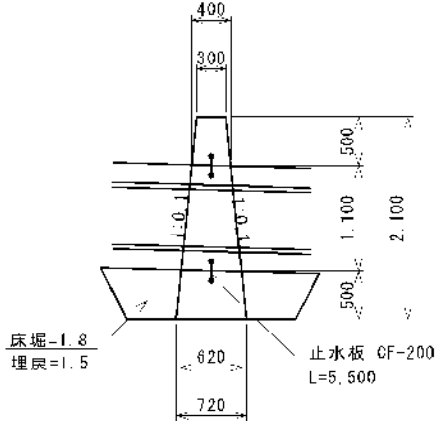
名 称	形状寸法	算 式	数 量	単位
底樋工				
コンクリート	$\sigma_{ck}=21\text{N/mm}^2$	$0.95 \times 7.52 = 7.14$	7.14	m^3
養生		$= 7.14$	7.14	m^3
型 枠		$2.21 \times 7.52 = 16.62$	16.62	m^2
基礎コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	$0.15 \times 7.52 = 1.13$	1.13	m^3
養生		$= 1.13$	1.13	m^3
基礎型枠		$0.20 \times 7.52 = 1.50$	1.50	m^2
鉄 筋	SD295A D13	$41.0 \times 7.52 = 308.32$	308.32	kg
ヒューム管	1 種 $\phi 600$	$= 8.37$	8.37	m
止水壁		$= 1.00$	1.00	箇所
吐口柵		$= 1.00$	1.00	箇所

各種数量計算書

工 種	番 号	種 別		
取 水 施 設 工		土 砂 吐		
<div><div></div><div></div></div>				
名 称	規 格	計 算 式	単 位	数 量 当り
コンクリート	$\sigma_{ck}=21\text{N/mm}^2$	$2.60 \times 1.60 \times 2.15 =$		8.94
		$1/2 \times (1.00+0.77) \times 1.15 \times 1.60 =$		1.63
		$1/2 \times (2.00+2.30) \times 0.60 \times 1.60 =$		2.06
		$1.00 \times 1.00 \times 0.95 =$		0.95
		$0.30 \times 0.30 \times 3.14 \times (0.30+0.46)$		0.21
		$(1/2 \times (0.77) \times 0.592 \times 0.30) \times 2 =$		0.14
		$8.94 - (1.63+2.06+0.95+0.21)+0.14 =$	m ³	4.23
養生		4.23	m ³	4.23
型 枠	鉄筋構造物	$((2.60 \times 2.15) - (1/2 \times (1.00+0.77) \times 1.15) - (1/2 \times (2.00+2.30) \times 0.60)) \times 2 =$		6.56
		$1.00 \times 1.00 + 1.00 \times 0.95 \times 4 =$		4.80
		$1.60 \times 1.55 - 0.30 \times 0.30 \times 3.14 =$		2.20
		$(2.20 - 0.592 \times 0.30 \times 2) \times 1.020 =$		1.88
		$(0.770 \times 0.592 \times 1/2) \times 4 =$		0.91
		$6.56+4.8+2.2+1.88+0.91 =$	m ²	16.35
基礎コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	$2.10 \times 1.80 \times 0.10 =$	m ³	0.38
基礎コン型枠		$(2.10+1.80+2.10) \times 0.10 =$	m ²	0.60
排 水 管	VUφ600		m	0.46
鉄 筋	SD295A D13		kg	314.00
止 水 板	CF200		m	5.50

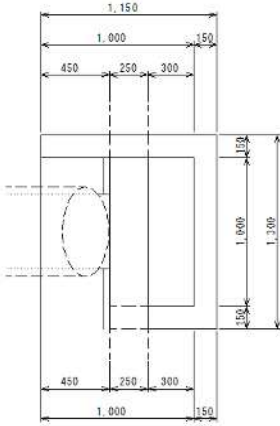
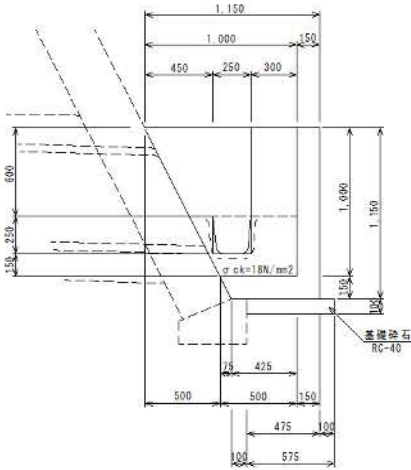
各種数量計算書

工 種	番 号	種 別
取水施設工		止水壁

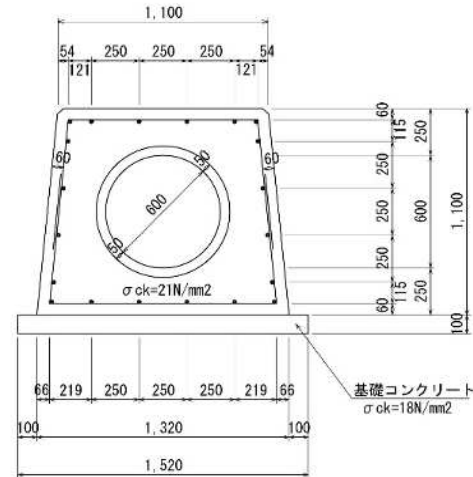
名 称	規 格	計 算 式	単位	数 量 箇所 当り
コンクリート	σck=18N/mm2	$1/2 \times (2.00+2.10) \times 1/2 \times (0.30+0.40) \times 0.50 =$		0.36
		$1/2 \times (0.40+0.62) \times 1.10 \times 2 \times 0.50 =$		0.56
		$1/2 \times (2.32+2.42) \times 1/2 \times (0.62+0.72) \times 0.50 =$		0.79
		0.36+0.56+0.79	m ³	1.71
養生 型 枠	無筋構造物	$((1/2 \times (2.00+2.42) \times 2.10) \times 1.020) \times 2 =$		9.47
		$((1/2 \times (1.10+1.32) \times 1.10) \times 1.020) \times 2 =$		2.72
		$((1/2 \times (0.300+0.72) \times 2.10) \times 1.020) \times 2 =$		2.18
		9.47-2.72+2.18 =	m ²	8.93
止 水 板	CF200		m	5.50
床 掘			m ³	1.60
埋 戻			m ³	1.50

各種數量計算書

工 種	番 号	種 別		
取 水 施 設 工		吐 口 桧		
<div><div></div><div></div></div>				
名 称	規 格	計 算 式	単 位	数 量 当り
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	$((1.150+0.575) \times 1.15 \times 1/2) \times 1.30=$		1.29
		$((1.000+0.50) \times 1.00 \times 1/2) \times 1.00=$		0.75
		$(0.25 \times 0.25 \times 0.15) \times 2=$		0.02
		$(0.70+0.40) \times 0.60 \times 1/2 \times 0.15=$		0.05
		$1.29-0.75-0.02-0.05=$	m^3	0.47
型 枠	小型構造物	$((1.15+0.575) \times 1.15 \times 1/2) \times 4-0.15 \times 1.15 \times 2=$		3.62
		$1.30 \times 1.15+1.00 \times 1.00=$		2.5
		$0.25 \times 0.25 \times 4=$		0.25
		$0.25 \times 0.15 \times 6=$		0.23
		$3.62+2.5-0.25+0.23=$	m^2	6.10
基 礎 砕 石	RC-40	$0.575 \times 1.50 \times 0.1=$	m^2	0.10

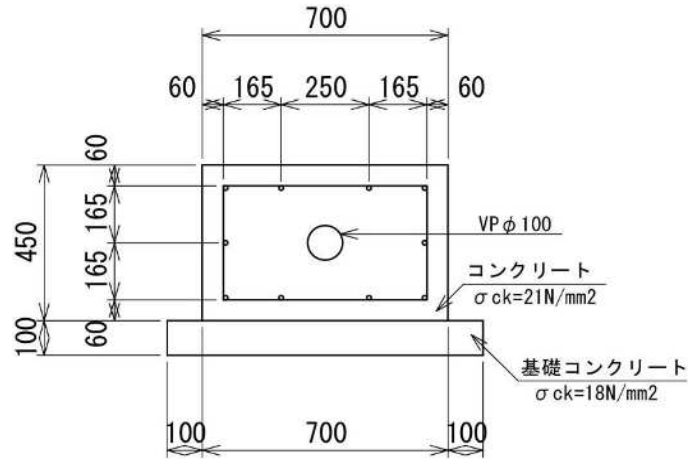
各種數量計算書

工 種	番 号	種 別
取 水 施 設 工		底 樋 工

[illegible]

各種數量計算書

工 種	番 号	種 別
取 水 施 設 工		斜 樋 工 (斜 樋 管 部)

[illegible]

各 種 数 量 計 算 書

[illegible]

位置図

(34. 39678671, 132. 9746585)



※この図は、国土地理院地図を使用したものである。